

平成27年度事業報告書

公益財団法人 大阪コミュニティ財団

公益財団法人 大阪コミュニティ財団
平成27年度（平成27年4月1日～平成28年3月31日）事業報告書

【概 略】

基金寄付者や賛助会員など関係各位のご支援を得て、計画した事業を順調に実施した。

1. 基金の設置と寄付の受け入れ

（1）基金の新設、既設基金への追加寄付、遺贈の申し込み

平成27年度に受け入れた寄付は23件、金額は58,528,668円で、その内訳は、新設基金が6件、36,000,000円、既存基金への積み増しは17件、22,528,668円であった。

それを基金の種類別にみると、以下のとおり。

| | |
|------|-------------|
| 永続基金 | 3,690,000円 |
| 助成基金 | 3,200,000円 |
| 運営基金 | 490,000円 |
| 期間基金 | 54,838,668円 |
| 助成基金 | 54,808,668円 |
| 運営基金 | 30,000円 |
| 計 | 58,528,668円 |

この結果、財団設立以来設置された基金数と寄付金額累計は、

| | | |
|------|-------|----------------|
| 永続基金 | 120基金 | 1,944,776,767円 |
| 期間基金 | 128基金 | 1,763,101,431円 |
| 計 | 248基金 | 3,707,878,198円 |

となった。

こうした基金の新設や既設基金への積み増しのほか、遺贈の取り消しが1件あり、遺贈申込残数は16件となっている。

（2）助成原資の状況

財団からの助成金に充てる原資は、永続助成基金の運用収益積立資産、期間助成基金の元本及び期間助成基金の運用収益積立資産である。平成28年3月末の状況は、永続助成基金運用収益積立資産が72,529,376円、期間助成基金の元本（すでに使った元本を除く）は832,921,935円、期間助成基金運用収益積立資産は6,960,257円となり、それぞれが平成28年度以降の助成原資となる。

2. 助成事業

（1）平成27年度助成金の支給

前年度の理事会で承認された平成27年度助成先は184件、助成金額は91,246,755円であり、理事会での承認後に助成辞退の表明があった2団体を除く182団体に助成総額91,090,122円を4月下旬に支給した。

助成した分野ごとの件数、金額は以下のとおり。

| | | |
|-------------------|-----|-------------|
| 医学医療研究の推進・医療患者支援 | 15件 | 7,709,229円 |
| 青少年の健全育成 | 16件 | 2,600,000円 |
| 社会教育・学校教育の充実 | 14件 | 3,471,321円 |
| 芸術文化の発展・向上 | 3件 | 1,300,000円 |
| 多文化との共生、開発途上国への支援 | 21件 | 10,359,270円 |
| 環境の保護・保全 | 26件 | 8,496,400円 |
| 地域社会の活性化 | 13件 | 3,346,702円 |
| 震災復興支援 | 24件 | 28,567,000円 |
| 社会福祉の増進 | 27件 | 10,980,200円 |
| 奨学金の支給 | 23件 | 14,260,000円 |

(2) 平成28年度助成の募集・選考

公募分については、基金の種類・分野・金額と留意事項等を説明した「2016年度助成申請者のためのガイド」を作成し、申請者の便宜を図った。このガイドブックは、大阪府域のNPO支援拠点や全国各地のNPOセンター等へ送付するとともに、同内容をホームページにUPし、10月1日から申請の受付を開始した。また、奨学金や医学・医療の研究分野等の非公募分については、各学校等に推薦の依頼を行った。

11月30日に応募を締め切ったところ、申請件数は前年より15件増の388件で、過去最高の件数となった。事務局で、応募資格要件を充たす事業・団体か、必要書類の不備はないか等をチェックした後、1月下旬に分野ごとの選考部会を開催し、事前審査を行った。その後、2月12日に開催された選考委員会においてすべての申請書につき審議が行われ、3月3日の第5回理事会（通常理事会）で採否を決定した。

採択した事業は198件、助成金総額は89,954,420円で、前年度に比べて件数は14件増、助成金額は1,292,335円減となった。

助成した分野ごとの件数、金額は以下のとおり。

| | | |
|------------------|-----|-------------|
| 医学医療研究の推進・医療患者支援 | 15件 | 7,717,800円 |
| 青少年の健全育成 | 13件 | 2,100,000円 |
| 社会教育・学校教育の充実 | 16件 | 4,122,560円 |
| 芸術文化の発展・向上 | 3件 | 1,450,000円 |
| 多文化との共生 | 6件 | 2,450,000円 |
| 開発途上国への支援 | 14件 | 9,920,000円 |
| 環境の保護・保全 | 27件 | 8,667,400円 |
| 地域社会の活性化 | 14件 | 4,986,660円 |
| 健康増進、健全育成の支援 | 2件 | 200,000円 |
| 震災復興支援 | 20件 | 18,950,000円 |
| 社会福祉の増進 | 38件 | 12,710,000円 |
| 奨学金の支給 | 30件 | 16,680,000円 |

3. 助成先への訪問調査

助成した団体の活動実態を把握し、今後の事業運営の参考にするため、6月から10月にかけて

20団体を訪問し、団体代表者等から助成対象事業の詳細、活動の経緯、課題、将来展望などをヒアリング調査した。

4. 普及啓発活動

(1)「大阪コミュニティ財団の集い in 東京」の開催

上記のとおり、主として首都圏の基金寄付者と助成先団体にお集まりいただき、3月18日に東京で開催した。財団事務局からの近況報告のあと、助成先3団体から成果発表があり、意見交換を行った。

(2)「大阪コミュニティ財団の集い in 大阪」(ドナーズフォーラム)の開催

基金寄付者、賛助会員、財団関係者等が集い、3月30日に大阪で開催した。宮城理事長の挨拶、事務局からの近況報告、出席者紹介のあと、大阪大学名誉教授の宮本又郎氏から「大阪商人(近世・近代)の社会文化貢献活動」というテーマで講演を聞いた。

(3) 助成金目録贈呈式の開催及び成果発表会等の開催

4月22日に初めての試みとして平成27年度に助成する事業に対して助成金の目録贈呈式を開催した。また、この助成金目録贈呈式に続いて、平成26年4月に助成した4団体から助成事業の成果を報告してもらう「2014年度事業の助成成果発表会」を開催した。

10月5日に平成27年4月に助成した5団体による事業の進捗状況や課題等について発表してもらう「2015年度助成事業発表会」を開催した。

7月3日に「東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金」を活用した助成事業の成果発表会」を東京で開催し、5団体から発表があった。

(4) テーマ別ワークショップの開催

初めての試みとして、助成分野(テーマ)を絞って、少人数で同様の内容の活動を展開している団体同士の意見交換や交流の場としてのテーマ別ワークショップを「認知症予防」と「不登校・ひきこもり対策」の2つのテーマで、それぞれ9月9日と9月15日に開催した。

5. 広報活動

大商ニュース(9月10日号及び3月10日号に半5段)に広告を掲載した。また、助成申請の公募について、全国のNPOセンターへ資料を配布し、各団体のウェブにリンクをお願いした。基金の募集に関しては、パンフレット「My基金・Our基金で社会に貢献」等を基金寄付に関心ある方々や信託銀行等の財務コンサルタントや弁護士等に配布した。

また、種類別分野別に基金を掲載した「基金の現況」を4月に作成、配布した。「平成26年度事業報告書」を7月に取りまとめ、関係先に配布した。「コミュニティ財団ニュース」は6月、9月、12月、3月の4回発行。また、4団体の社会貢献活動に対し、財団の後援名義の使用を承認した。

6. 賛助会員

当財団の活動趣旨にご賛同頂きご支援頂いている賛助会員は、平成28年3月31日現在、法人会員39、個人会員9となっている。

【詳細報告】(附属明細書)

1. 基金の設置と寄付の受け入れ

(1) 新設基金

平成27年度に新しく寄付を受け入れ、基金を新設したのは6基金で、その寄付金額は36,000,000円であった。基金名、寄付者、寄付金額、基金に託されたお志を紹介する。

| 基金名 | 寄付者 | 寄付金額 | お志 |
|--------------------|---------------|----------------------------|---|
| トップデータサイエンティスト育成基金 | 高田勝裕氏(東京都) | 1,000,000円 (期間・分野指定) | データサイエンティストの育成(中・高・大学生を対象に行う、統計やデータサイエンスに関する教育活動)を支援したい。 |
| 大内典明・恵子こども基金 | 大内恵子氏(大阪府吹田市) | 10,000,000円 (期間・分野指定) | 経済的な理由で機会が失われようとしている子ども達の学習・自立を支援したい。 |
| 大内典明・恵子震災復興支援基金 | 大内恵子氏(大阪府吹田市) | 5,000,000円 (期間・分野指定) | 被災地の子育て中の母親や青少年を支援したい。 |
| 大内典明・恵子医療基金 | 大内恵子氏(大阪府吹田市) | 5,000,000円 (期間・分野指定) | がんや難病治療に関する研究および患者を支援したい。 |
| 篠田重晃進学助成基金 | 匿名希望の個人(福岡市) | 5,000,000円 (期間・分野/地域指定) | 沖縄県の公立高校で向上心を持って勉学に励み、経済的援助があれば将来を切り開いていく能力・気骨を持ち合わせている人の進学に対して助成したい。 |
| 明るい未来ひろ基金 | 齋藤廣嗣氏(大阪府守口市) | 10,000,000円 (期間・分野指定) | 恵まれない、また、障がいのある子どもたちを支援したい。 |

(2) 既設基金への追加寄付

平成27年度に追加寄付のあった基金は17基金で、寄付金額は22,528,668円であった。

| 基金名 | 寄付者 | 寄付金額 | 寄付金累計額 |
|------------------------------|----------------------|----------------------------|-------------|
| 匿名基金NO.2 | 匿名希望の個人(大阪府茨木市) | 360,000円 (永続・運営) | 7,890,000円 |
| ストリートチルドレン等救済基金 <期間基金> | 江田直介氏(大阪府箕面市) | 500,000円 (期間・分野指定) | 28,800,000円 |
| がっこう基金 <期間基金> | 江田直介氏(大阪府箕面市) | 500,000円 (期間・分野指定) | 28,500,000円 |
| 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 <期間基金> | 江田直介氏(大阪府箕面市) | 500,000円 (期間・分野指定) | 46,510,000円 |
| 大阪信用金庫ふれあいスマイル基金 | 大阪信用金庫(大阪市) | 1,231,628円 (期間・一般/地域指定) | 11,717,143円 |
| だいしんビジネスふれあいスマイル基金 | だいしんビジネスサービス(株)(大阪市) | 150,800円 (期間・一般/地域指定) | 968,916円 |
| 商業界女性ゼミナール基金 | 商業界近畿女性同友会(大阪市) | 200,000円 (期間・分野指定) | 2,800,000円 |
| 匿名基金NO.19 | 匿名希望の個人(大阪府枚方市) | 100,000円 (永続・運営) | 600,000円 |

| 基金名 | 寄付者 | 寄付金額 | 寄付金累計額 |
|------------------|------------------------|-----------------------------|-------------|
| 日産化学大阪福祉基金 | 日産化学工業(株)、同社員 (大阪市) | 180,000円 (期間・分野指定) | 3,660,800円 |
| えがお基金 | 司法書士佐井恵子事務所 (大阪市) | 46,240円 (期間・分野指定) | 246,459円 |
| 匿名基金 NO.13 | 匿名希望の個人(千葉県 船橋市) | 30,000円 (期間・運営) | 570,000円 |
| 篠田重晃障がい者大学進学助成基金 | 匿名希望の個人(福岡市) | 15,000,000円 (期間・分野/地域指定) | 85,000,000円 |
| 黒瀬静子記念基金 | 黒瀬義郎氏(東京都) | 100,000円 (永続・分野指定) | 4,500,000円 |
| タケイ基金 | 匿名希望の個人(東京都) | 3,000,000円 (永続・分野指定) | 33,000,000円 |
| かけはし基金 | 匿名希望の個人(大阪府 藤井寺市) | 500,000円 (期間・分野指定) | 1,000,000円 |
| 匿名基金 NO.10 | 匿名希望の個人(千葉市) | 30,000円 (永続・運営) | 170,000円 |
| 京友記念基金 | 吉川長太氏(大阪市) | 100,000円 (期間・分野指定) | 150,000円 |

(3) 基金に準ずるもの

1件の遺贈(遺贈 NO.17)の取り消しがあった。

(4) 基金の種類等の変更

理事会の承認を得て、以下の既設基金についてその名称の変更等を行った。

①基金の名称および助成分野の変更

| 変更前 | 変更後 |
|--|--|
| (名 称) 大塚伸二基金 (助成分野) 文化活動(演劇・クラシック音楽)に取り組む若者への支援 | (名 称) 大塚伸二 児童養護施設奨学基金 (助成分野) 恵まれない児童養護施設入居中学生の高校進学のため奨学金を支給 |
| (名 称) 大内典明・恵子震災復興支援基金 (助成分野) 東日本大震災の被災地の子育て中の母親や青少年の育成・支援 | (名 称) 大内典明・恵子災害復興支援基金 (助成分野) 自然災害による被災地の子育て中の母親や青少年の育成・支援 |

②基金の種類の変更

| 変更前 | 変更後 |
|----------------------|------------|
| 京友記念基金 (種 類) 期間基金 | (種 類) 永続基金 |

③基金の助成分野の変更

| 変更前 | 変更後 |
|-------------------------------|-------------|
| 金沢好子がん研究基金 (助成分野) 肺がんの研究助成 | (助成分野) 一般基金 |

| 変更前 | 変更後 |
|---|-------------|
| メドトロニック奨学基金 (助成分野) 障がい者の子弟の教育支援 | (助成分野) 一般基金 |
| 大西グループ奨学基金 (助成分野) 大学生の人材育成(奨学金の支給) | (助成分野) 一般基金 |
| 竹内織二学校・社会教育振興基金 (助成分野) 学校・社会教育の振興 | (助成分野) 一般基金 |
| 再彩市場基金 (助成分野) 環境保全 | (助成分野) 一般基金 |
| 稲垣昇・みや基金 (助成分野) 学校づくり | (助成分野) 一般基金 |
| 羽藤秀雄・ぬゑ基金 (助成分野) アジア(中国を除く)の子どもたちの教育支援 | (助成分野) 一般基金 |
| 飛翔子ども基金 (助成分野) 開発途上国の子どもの教育支援、及び日本国内でのその啓発活動支援 | (助成分野) 一般基金 |
| 畑田ポチ&パイパイ基金 (助成分野) 動物愛護活動の支援 | (助成分野) 一般基金 |
| 西日本高速道路エリア・パートナーズ倶楽部地域活性化支援基金(C) (助成分野) 西日本の地域を活性化し、元気にするさまざまな活動への支援 | (助成分野) 一般基金 |
| 西日本高速道路エリア・パートナーズ倶楽部地域活性化支援基金(E) (助成分野) 西日本の地域を活性化し、元気にするさまざまな活動への支援 | (助成分野) 一般基金 |
| 剛一基金 (助成分野) 特定基金 | (助成分野) 一般基金 |

2. 助成事業

平成28年度の助成は2月12日の選考委員会で審議し、3月3日の理事会にて198件、助成総額89,954,420円が承認された。個々の助成基金・助成先・事業概要・助成額は以下のとおり。

医学医療研究の推進、難病対策・医療患者支援 15件 7,717,800円

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額(円) |
|---------|-----|-----------------------------------|--|---------|
| 木原隆がん基金 | 1 | 一般社団法人 生命科学文化推進機構 (名古屋市中区) | 第4回健康文化フォーラムの開催 過去3回開催し好評を博しているこのフォーラムを、次回もがん患者や一般市民を対象に参加者を募り、がん領域に関する演題2題と文化面での演題1題の編成で開催する。 | 300,000 |
| 木原隆がん基金 | 2 | NPO法人 JORTC (東京都荒川区) | 市民公開セミナー「緩和ケアを知ろう！～誤解していませんか？緩和ケアの今～」 現場で緩和ケアに携わる医師らに初期からの緩和ケアについてわかりやすく講演してもらうことにより、一般市民の緩和ケアに関する知見を高め、積極的に活用してもらうことを目指す。 | 400,000 |
| 木原隆がん基金 | 3 | NPO法人 ウィッグリング・ジャパン (福岡市中央区) | カフェで気軽にがんを学ぶセミナー「カフェで学ぼう がんのこと」 治療の話も大事だが、予防の話もそれと同じくらい大切。デザートセットを楽しみながら、リラックスした雰囲気の中で専門家からがんの予防・診断やがん治療の話が聞ける、一般の方・がん患者向けのセミナー。 | 300,000 |
| 難病対策基金 | 4 | 日本網膜色素変性症協会 和歌山支部 (和歌山県和歌山市) | 患者・家族心のケアのための講演会 眼疾患である網膜色素変性症は、症状が進むと、心を病む患者が多い。また、近くにいる家族にも影響がある。医療講演会は毎年開催しているが、今回は心のケアを主題に開催する。 | 100,000 |
| 難病対策基金 | 5 | 再発性多発軟骨炎(RP)患者会 (福岡県粕屋郡) | 「RP患者医療講演会・相談会～患者力を身に着けよう～」の開催と報告書の作成 希少疾患であり長期にわたり憎悪と軽快を繰り返すRP患者が、薬との上手な付き合い方や生活面で工夫できることなど、毎日の生活に役立つ知識を身に着け、より前向きに療養生活を送れることをめざし、医療講演会を開催する。 | 300,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|--------------|-----|--|--|-----------|
| 人工透析患者対策支援基金 | 6 | NPO法人 ほほえみながさき (長崎県長崎市) | 通院介護に係るボランティア者拡充事業 透析患者さんを主に通院の福祉有償運送を行っているが、ボランティア者の拡充を図るとともに、ボランティアの安全安心の運転を遵守する教育講習を徹底する。 | 300,000 |
| 子供の難病対策支援基金 | 7 | 大阪杉の子会 (大阪市阿倍野区) | 2016年大阪杉の子会サマーキャンプ 「大阪杉の子会」は1型糖尿病の患者会である。1型糖尿病はまれな疾患であり、同じ疾患を持つ仲間と出会い、数日間寝食を共にする経験は非常に意義深い。このため、1型糖尿病患者とその家族を対象としたサマーキャンプを行う。 | 200,000 |
| 医療被害者支援基金 | 8 | 薬害被害者支援サークル balloons ⁺ (仙台市青葉区) | 薬害被害者に対する支援活動 薬害被害者は社会生活を行う上で様々なハンディを抱えている。さらに被害そのものにより、また被害に対する無理解、偏見が根深いために、精神的にも大きな傷を負っている。本事業はそうした身体的、精神的な障がいを軽減することを目的として、必要に応じて薬害被害者を援助する取り組み。 | 105,000 |
| 美知ネフローゼ記念基金 | 9 | 大阪大学保健センター 講師 山本 陵平 (大阪府吹田市) | ネフローゼ研究 原発性ネフローゼ症候群に対する免疫抑制療法の治療薬の処方経過の自動算出システムの開発。 | 1,000,000 |
| 福井敏ガン・医療基金 | 10 | 大阪大学大学院医学研究科 助教 西村 潤一 (大阪府吹田市) | がん研究 Th17 を誘導する CD14+CD163low 細胞の大腸癌周囲環境に及ぼす影響。 | 1,000,000 |
| 福井敏ガン・医療基金 | 11 | 大阪市立大学大学院医学研究科 講師 永見 康明 (大阪市阿倍野区) | がん研究 ポリグリコール酸 (PGA) シートとフィブリン糊を用いた消化管穿孔に対する有用性試験。 | 962,800 |
| 福井敏ガン・医療基金 | 12 | 大阪医科大学 助教 野々口 直助 (大阪府高槻市) | がん研究 悪性グリオーマ幹細胞を標的化する δ - aminolevulinic acid (ALA) 併用 X線増感治療法の開発。 | 1,000,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|--------------|-----|---|---|-----------|
| ばばちゃん基金 | 13 | 公益財団法人 がんの子どもを守る会 (東京都台東区) | 小児がんでお子さんを亡くされた家族の講演会・交流会 「病気で最愛の我が子を亡くすという悲しみや苦しみ」についての理解、学び、気づきの機会として専門家による講演会とその後当事者同士での分かち合いを目的とした交流会を行う。 | 250,000 |
| 田渕ちかこ がん研究基金 | 14 | 独立行政法人 大阪府立病院機構大阪府立成人病センター 医長 三吉 範克 (大阪市東成区) | がん研究 固形癌の新規初代培養法の確立。 | 1,000,000 |
| タケイ基金 | 15 | 横浜市立大学医学系研究科 消化器・腫瘍外科教室 (横浜市金沢区) | がん研究 膵癌における CRMP4リン酸化機構の解明。 | 500,000 |

青少年の健全育成

13件 2,100,000円

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|---------------------------------|-----|--------------------------------|--|----------------------------------|
| 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 | 1 | NPO法人 発見工房クリエイト (川崎市麻生区) | 自由な発想で自然現象・法則を観察できる展示教材の開発 基本的な力学である、作用反作用、運動量保存則などを実際に観察し、自由な発想で試すことができるクリエイト科学館の展示教材を開発する。 | 100,000 |
| 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 | 2 | エコおもちゃ作り市民塾 (大阪府摂津市) | 地域の子どもたちとおもちゃ作りを通じて世代間交流を行い、健全な成長を見守る活動 地域の公民館、コミュニティセンター等で子どもたちとおもちゃ作りを行い、世代間交流を図る。物づくりの基本を学んでもらい、核家族化で薄くなっている世代間交流をしながら、物を作る、遊ぶという子どもたちにとっては基本的なことを基盤において活動する。 | 150,000 |
| 西川真文・睦栄基金 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 | 3 | 兵庫子ども支援団体 (兵庫県加東市) | 学習支援活動[かがやき2016] 低所得収入世帯、ひとり親世帯、多子世帯といった貧困世帯に、学習支援や工作活動や料理活動などといった体験活動を実施する。 | (100,000) (10,000) 110,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|--------------------|-----|---------------------------------------|---|---------|
| 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 | 4 | 公益財団法人 大阪府国際交流財団 (大阪市中央区) | H28年度 グローバル人材育成プログラム 多様な国・地域出身の高度人材との相互交流や意見交換の機会を通して、互いの文化等の理解や関心を深めることで、グローバル人材として国際化社会で活躍する若者の育成をめざす。 | 48,000 |
| 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 | 5 | 参画ネットなら (奈良県生駒市) | デートDVステッカー防止・DV予防教育推進事業 ステッカーやドメスティック・バイオレンス（家庭内暴力）、いわゆるDVが多発している。子どもたちをステッカーやDVの被害者にも加害者にもしないよう、これまで実施できていなかった障がいのある子どもたちへのプログラムも作成し、より多くの若者にステッカー・DV予防教育出前授業と相談事業を行う。 | 200,000 |
| 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 | 6 | NPO法人 人と化学をむすぶ会 (神戸市北区) | おもしろ環境科学実験 ①小学生から一般の市民まで幅広い参加者と環境や科学に関する実験を行う。 ②学校では経験できないような実験をやさしくおもしろく行う。 ③参加者が在住する地域へ出向いて行う。 | 100,000 |
| 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 | 7 | NPO法人 兵庫県若者らの自立を考える連絡会 (兵庫県姫路市) | ひきこもっていた若者に再チャレンジの機会を与える 何らかの原因で、ひきこもっていた若者たちに、再出発の機会を与え、失っていた自信を取り戻すチャンスを何度でも与えることを考える手助けをする。 | 200,000 |
| 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 | 8 | こどもひろば (大阪市天王寺区) | こどもひろば初めて体験ツアー2016 孤立しがちで、社会的体験が乏しい外国にルーツを持つ子どもたちを主な対象とした体験交流活動を、関係諸団体と協力しながら実施する。当事業で実施する活動は、さまざまなルーツを持つ子どもたちによる共同活動であり、多文化共生の街づくりに資するものとなる。 | 100,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|--------------------|-----|---|---|---------|
| 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 | 9 | NPO法人 フリースペースふきのとう (長崎県佐世保市) | 子どもサミット ー不登校を通して思うことー 2004年大久保小事件、そして2014年、私たちの街で子どもによる痛ましい事件が再びおきた。子どもたちの生の声を聴きたい、そんな思いで「子どもサミット」を開催する。学校のこと、友だちのこと、家族のこと、子どもの心の叫びは大人たちの心を温かく溶かしてくれる。(小・中・高校生・青年のパネリストたちが語る) | 250,000 |
| 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 | 10 | 志塾フリースクール「ラヴニール」 (大阪市生野区) | 不登校・ひきこもり経験者の語り場「るぱっせ」 普段なかなか話せない不登校・ひきこもりの経験を、同じ経験をもつ者同士で語り、交流・つながりを深め、自己肯定感を高める場。 | 182,000 |
| 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 | 11 | NPO法人 再非行防止サポートセンター 愛知 (愛知県尾張旭市) | 再非行防止のための社会的居場所(グループホーム)提供事業 出院後戻る住まいがない少年の暮らしを支え、自立を応援する社会的居場所の開設のために必要な準備を行い、再非行を減らし笑顔を増やす、心身共に自立できる環境づくり事業を実施する。 | 300,000 |
| 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 | 12 | NPO法人 おおさか教育相談研究所 (大阪市天王寺区) | 登校拒否・不登校、ひきこもりから回復・自立のための講演と個別相談会 登校拒否、ひきこもりからの回復と自立をめざす支援事業としての講演と相談会を、活動拠点の大阪市と府内2市の各地で同名称で同時期に開催し、当事者の保護者、学校関係者、市民の幅広い参加で理解と援助のあり方を考えあう場とする。 | 100,000 |
| 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 | 13 | さばえ・ロボット・クラブ Roboject (福井県鯖江市) | ロボット作りを通して、親子の絆を深めながらエンジニアの卵を育てる事業 子どもたちの理科離れやものづくりへの関心が薄らいでいる中、その解消を目的に、簡単なロボットキットで最新の科学技術を体験できる「親子ロボット教室」を開催。柔軟な発想で様々なロボットを作り、科学技術に対する関心を高め、エンジニアの卵を育てる。 | 260,000 |

社会教育・学校教育の充実

16件 4,122,560円

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額(円) |
|-----------------------|-----|-----------------------------|---|---------|
| フジキン小島・小川 科学教育振興基金 | 1 | 関西大学 (大阪府吹田市) | 図書等の購入 | 98,172 |
| 松本ヒロ子奨学基金 | 2 | 桑名市立大山田北小学校 (三重県桑名市) | 図書等の購入 | 99,997 |
| 松本ヒロ子奨学基金 | 3 | 桑名市立藤が丘小学校 (三重県桑名市) | 図書等の購入 | 100,252 |
| 松本ヒロ子奨学基金 | 4 | 桑名市立日進小学校 (三重県桑名市) | 図書等の購入 | 99,230 |
| 元朝会教育振興基金 | 5 | 岸和田市立修斉小学校 (大阪府岸和田市) | 図書等の購入 | 149,926 |
| 元朝会教育振興基金 | 6 | 岸和田市立産業高等学校 (大阪府岸和田市) | 図書等の購入 | 200,000 |
| 元朝会教育振興基金 | 7 | 岸和田市立春木小学校 (大阪府岸和田市) | 図書等の購入 | 148,710 |
| 元朝会教育振興基金 | 8 | 岸和田市立八木南小学校 (大阪府岸和田市) | 図書等の購入 | 149,784 |
| 元朝会教育振興基金 | 9 | 岸和田市立土生中学校 (大阪府岸和田市) | 図書等の購入 | 150,420 |
| 緒方弘文・信子基金 | 10 | NPO法人 ACC・希望 (東京都目黒区) | ともだち未来便 手作りの布袋に詰めた文房具や玩具をカンボジア僻地の小学校の児童一人ひとりに配布するとともに、教科書、児童図書などの教材を支援。日舞などの日本文化の紹介、両国児童の絵手紙交換などによる交流をはかる。 | 576,069 |
| 大阪府教員研修のための梶本基金 | 11 | 大阪私立学校保健会 (大阪府守口市) | 大阪私立学校保健会の保健振興事業 学校における児童生徒の安心・安全を提供する学校保健活動として「健康管理」と「健康教育」に取り組む学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保健主事、養護教諭の5部会より成り立つ組織で、学校保健に関わる諸課題について時代に即応した研究・事業を展開する。 | 250,000 |
| 大阪府教員研修のための梶本基金 | 12 | 大阪府学校保健会養護教諭部会 (大阪府吹田市) | 大阪府学校保健会養護教諭部会の健康教育推進活動 大阪府学校保健会との連携を密にし、学校保健に関する研究や、大阪府下の会員(養護教諭)の資質向上を図るための研修を深め、府内の子どもたちの生きる力を育む教育に寄与する。 | 300,000 |

| 基金名 | No | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|-----------------|----|----------------------------|---|---------|
| 大阪府教員研修のための梶本基金 | 13 | 小学校教員の英語力を伸ばす会 (大阪市平野区) | 小学校教員の英語力を伸ばす講座・ワークショップ、及びメールによる質問受け付け 英語は平成32年度から小学校の正式教科になる。残された時間と全国の小学校数からみて官制研修の質量は充分とはいえないので、本会の英語教育の専門家が少しでも多くの小学校教員の英語指導の知識・技能を、講義やワークショップで伸ばさせる。 | 100,000 |
| 大阪府教員研修のための梶本基金 | 14 | 大阪私学生徒指導連盟 (大阪市都島区) | 第38回 研究協議会 33年にわたり調査・研究を行ってきた大阪府下私立高等学校における「退学性・留年生調査」、高校生の意識調査「2016高校生像」、中学生の現状調査の結果を報告する。また、8支部の教育実践・指導事例も報告する。 | 100,000 |
| 大阪府教員研修のための梶本基金 | 15 | 大阪府高等学校生物教育研究会 (堺市東区) | 大阪府下の教員を対象とした生物実習を主とした実験研修と生物教材のアーカイブ化 学校における理科教育においては実験・観察が重要であり、1948年に誕生した本会では実験教材の開発と研修を行ってきた。本事業では、これから指導者となる若手教員に対する実験手法の研修と、蓄積してきた生物教材のアーカイブ化による伝承を目的とする。 | 800,000 |
| 大阪府教員研修のための梶本基金 | 16 | 大阪府教育センター (大阪市住吉区) | CST (コア・サイエンス・ティーチャー)養成及び活動支援事業 大阪府下の小・中学校教員を対象に、各市町村、地域の理科教育の核となる教員を育成する研修を実施し、修了者のうち一定基準に達したものをコア・サイエンス・ティーチャーとして認定するとともに、認定者による研修活動を支援する。 | 800,000 |

芸術・文化の発展・向上

3件 1,450,000円

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額(円) |
|--------------|-----|-----------------------------|---|---------|
| 片山千歳古典芸能振興基金 | 1 | 公益財団法人 大槻能楽堂 (大阪市中央区) | 大槻能楽堂自主公演 夏休み 親子教室 おやこ、初心者を対象とした、日本伝統芸能「能楽」を観て・聴いて・体験する！！全身で感じてもらう公演。子どもを対象として鑑賞前に囃子・謡・能面体験などを実施する。 | 400,000 |
| 片山千歳古典芸能振興基金 | 2 | まるおか子供歌舞伎を支える会 (香川県坂井市) | 子供歌舞伎教室 一流の歌舞伎指導者からの演技指導を通して、礼儀作法等の指導も行い、児童の健全育成を図り、日本伝統文化「歌舞伎」を広く周知し、地元の子供歌舞伎の定着を図る。 | 350,000 |
| 片山千歳古典芸能振興基金 | 3 | アトリエ オガ, (大阪市中央区) | Eenen延年 VOL.9 コメディア合戦 イタリア仮面劇VS狂言 狂言とコメディア・テッラルテの比較と融合・劇形態を探る。 | 700,000 |

多文化との共生

6件 2,450,000円

| 基金名 | No. | 助成先 | 事業内容 | 助成額(円) |
|--|-----|------------------------------------|--|---|
| 大阪信用金庫ふれあいスマイル基金 | 1 | 公益財団法人 とよなか国際交流協会 (大阪府豊中市) | 在日外国人高齢者の居場所づくりに係る調査事業 高齢化する外国人の居場所づくりを行うにあたり、豊中市内の外国人高齢者の実態と課題及び先進地域の実事例を把握し、事業実施につなげる調査を実施する。 | 500,000 |
| 柏岡精三記念基金 匿名基金 NO.11 フナガ社会福祉基金 藤崎基金 こどもに夢を！基金 災害救援活動支援基金 | 2 | いいつか人材育成グループ 『ユリシス』 (福岡県飯塚市) | “国際交流のすすめ”『地引 Amigo!!～外国人と海洋体験を～』 中高生メンバーが中心となり、来日後、生活文化の違いや語学の問題で日本での生活に馴染めないでいる外国人を対象に、海洋体験事業（地引網体験・調理体験）を企画・実施し、継続的な交流のきっかけづくりとするとともに、身近にできる国際交流を行い、中高生メンバーの国際理解を深める。また、異文化交流に興味関心のあるメンバー以外の中学生も対象とすることで、事業を通じてメンバーとの交流を促し、グループ活動の活性化につなげる。 | (199,995) (1) (1) (1) (1) (1) 200,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額 (円) |
|--|-----|------------------------------------|---|--|
| 柏岡精三記念基金 大西グループ奨学基金 羽藤秀雄、ぬ系教育基金 ディズニーこども基金 A. SAKAI 基金 | 3 | NPO法人 にほんご豊岡あいうえお (兵庫県豊岡市) | 外国にルーツをもつ親子が通える日本語教室の開催 日本人男性と結婚し、その後、母国から子どもを呼び寄せるケースがある。その場合、母親も、子どもも日本語を勉強する必要がある。しかしながら、なかなか一緒に通える教室がないのが現状である。外国にルーツを持つ親子と一緒に通える日本語教室を開催する。 | (292,850) (4,987) (2,054) (59) (50) 300,000 |
| だいしんビジネスふれあいスマイル基金 | 4 | にほんごサポートひまわり会 (大阪市東住吉区) | 日本で子育てする外国人親子を地域で支えるプロジェクト 外国人親子に対して、日本人と交流して日本語や地域社会に親しむ場を設けると共に、必要な情報を提供する。また、日本人の支援者に対して、支援に必要な情報を提供する。 | 250,000 |
| 匿名基金 NO.22 | 5 | NPO法人 神戸定住外国人支援センター (神戸市長田区) | 貧困家庭（主としてマイノリティ貧困家庭）で育つ中・高校生の居場所づくり事業 当センターが位置する神戸市長田区は古くから厳しい経済状況に置かれたマイノリティ（被差別部落者、外国人等）が多く暮らし、生活保護受給率が神戸市で一番高い貧困地域である。この地域で育つ子どもたちが自尊心を持ち、貧困の連鎖を断ち切り、社会を支える一員となれるよう、支え合える仲間づくりができる居場所づくり事業を行う。 | 500,000 |
| 大阪信用金庫ふれあいスマイル基金 匿名基金 NO.22 | 6 | NPO法人 関西国際交流団体協議会 (大阪市中央区) | 外国人母子の自立支援と地域活動への参加促進事業 大阪では在住外国人、国際結婚が急増し、外国人母子家庭の社会的孤立が顕在化している。NPO・行政等による協働・連帯を通じたネットワークで彼女らの自立を支援し、彼女らが地域の一員として共に暮らしていく社会の実現を目指す。 | (500,000) (200,000) 700,000 |

開発途上国への支援

14件 9,920,000円

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額(円) |
|---------------------------|-----|-------------------------------------|--|-----------|
| Koto Syoko,JAPAN基 金 | 1 | 認定NPO法人 アジアチャイルドサポート (沖縄県沖縄市) | ネパール マハンカール小中学校給食支援 ネパールの地方に位置するマハンカール地区の人々が、低いカースト(階級)による貧困から前に踏み出すため、地域全体で子ども達の教育に積極的な参加を推進する学校給食支援を行う。 | 300,000 |
| がっこう基金 | 2 | NPO法人 地球市民の会 (佐賀県佐賀市) | ミャンマー連邦共和国シャン州、少数民族居住地域における小学校補修及び維持管理体制整備事業 少数民族・パオー民族が住むカウンヤタン村の小学校舎補修を実施。費用は村が一部負担し、補修時からオーナーシップを高める。同時に維持管理委員会を組織し、維持管理体制を整える。 | 1,000,000 |
| がっこう基金 | 3 | 認定NPO法人 ESAアジア教育支援の会 (東京都狛江市) | インド・ダージリン 山間の小・中学校の多目的ホール建設 ダージリンの山間にある小学校には、教室以外の活動部屋がない。全校集会や発表会、保護者会など日々、子どもたちの成長を促す場所として使用できる多目的ホールを建設する。 | 700,000 |
| がっこう基金 | 4 | NPO法人 日印教育支援センター (京都市左京区) | インドの最下層の子どもたちの無料の学校を国認可の学校(CBSE)にするためのトイレの設置 インドのブッダガヤにある最下層の子どもたちの無料の学校をCBSE認可の学校にするために必要なトイレを新設する。 | 1,000,000 |
| ストリートチルド レン等救済基金 | 5 | NPO法人 アイキャン (名古屋市中区) | マニラ市の路上の子どもたちの命を守るドロップインセンタープロジェクト フィリピン・マニラ市の路上の子どもたちに、日々、栄養価の高い食事と基本的な教育、シャワー等を提供することで、命の危険にさらされている路上の子どもたちの命を守るプロジェクト。 | 1,000,000 |

| 基金名 | No | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|---------------------|----|--|---|---------------------------------------|
| ストリートチルドレン等救済基金 | 6 | 認定NPO法人 国境なき子どもたち (東京都新宿区) | ストリートチルドレンを対象としたドロップインセンターの運営 バングラデシュの首都ダッカで生活するストリートチルドレンは日々の食事もままならず、また、路上生活は暴力や危険に常にさらされている。彼らが日中訪れることができ、食事を食べ、教育や愛情を受けられる場所を提供することを目的とし、ドロップインセンターを運営する。 | 1,000,000 |
| 匿名基金 NO.22 | 7 | NPO法人 「ネパール・ヨードを支える会」 (兵庫県宝塚市) | ネパール・健康衛生改善プロジェクト2016 ネパールの農村地帯の母親・児童の生活改善のため、ヨード補給、栄養衛生教育、トイレ改築の支援を行って、農村の健康・衛生面の充実を目指す。 | 500,000 |
| 匿名基金 NO.22 | 8 | NPO法人 テラ・ルネッサンス (京都市下京区) | ウガンダ北部における元子ども兵社会復帰プロジェクト 3年間で、元子ども兵が経済的に自立するとともに、地域住民との関係を改善しながらコミュニティで安心して暮らせるよう、社会復帰に必要な知識や職業技術訓練を提供する。 | 1,000,000 |
| 匿名基金 NO.22 | 9 | NPO法人 国際地雷処理・地域復興支援の会 (愛媛県松山市) | 地雷処理専門家の派遣事業 当会はカンボジア北西部において地雷処理活動及び地域復興支援活動を住民参加の下行っている。現地への日本人専門家の派遣、カンボジアからの留学生招へいを通じ、友好交流を促進する。 | 700,000 |
| 匿名基金 NO.22 川嶋昇基金 | 10 | NPO法人 障害者スポーツ Friendly Action (大阪府豊中市) | Friendly Action in Cambodia カンボジアの知的障がい者、児童養護施設の児童とサッカーを楽しもう! カンボジアのプノンペンにて、社会参加を進めたい障害者及び他者とつながる機会の少ない児童養護施設の子供たちとサッカーを通じて、障がい者の社会参加、児童養護施設に暮らす児童との交流を図る。 | (170,000) (150,000) 320,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額 (円) |
|---------|-----|--|---|-----------|
| 前田 哲基金 | 11 | モザンビークのいのちをつなぐ会 (北九州市小倉南区) | モザンビーク共和国 スラムの学舎・寺子屋施設整備と教室活性化事業 2013年よりモザンビーク共和国カーボデルガド州最大のスラム地区であるベンパ・ナティティ地区に無教育の連鎖を断ち切るべく、スラムの学舎・寺子屋の建築を進めている。2015年1月からパソコン教室・英語教室・音楽教室を開講しているが、雨漏りのため電気設備が中断し、また泥棒が侵入しており、外壁ブロック建築を補強する必要がある。防犯安全性をしっかりと整備し、本格的に寺子屋を活性化する。 | 1,000,000 |
| 野の花友愛基金 | 12 | 学校法人 アジア学院 (栃木県那須塩原市) | アジア農村指導者養成事業、ミャンマー女性学生への奨学金 アジア学院アジア農村指導者養成専門学校には、毎年開発途上国から約30人が入学して農村指導者養成研修に臨むが、その中で特に経済状況の悪いミャンマーの農村から入学予定の女性学生の学業を支えるためにこの基金を充てたい。 | 200,000 |
| 野の花友愛基金 | 13 | NPO法人 シャプラニールニ市民による 海外協力の会 (東京都新宿区) | 2016年度全国キャラバン及びネパール応援イベント シャプラニールが支援活動をしているネパール事務所の所長を帰国させ、ネパールでの支援活動について全国10~20カ所をまわり講演をする。 | 800,000 |
| 野の花友愛基金 | 14 | NPO法人 日本国際ボランティアセンター (東京都台東区) | イラク・キルクークの国内避難民の子どもたちの心のケア キルクーク市のラパリン地区に「平和の広場」を開設、紛争の影響を受けている「子どもたち」を対象とし、「平和」、「融和」をテーマとしたワークショップと専門家によるカウンセリングを実施。段階的に保護者やコミュニティの代表らにも対象を広げていく。過酷な体験により心に傷を負っている子どもたちも多いため、心理学専門家やソーシャルワーカーも参加し、精神的なケアにも力を入れる。 | 400,000 |

環境の保護・保全

27件 8,667,400円

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額(円) |
|--------------------|-----|--------------------------------|---|---------|
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 1 | 山崎川グリーンマップ (名古屋市瑞穂区) | 山崎川の在来種保護と生き物図鑑作成 在来種保護のために、生き物観察会や調査を行う。これからのリーダー育成も念頭に置いている。その結果をもとに、「山崎川生き物図鑑」を作成する。 | 250,000 |
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 2 | NPO法人 白神山地を守る会 (青森県青森市) | 白神山地のブナの育林と植林で地球温暖化を防止する事業 昨年はブナの種がたくさん採れたので、コンテナ苗づくりを展開し、現在コンテナ苗が5000本ほど育っている。2~3年で山に植えられるので、引き続き手入れしていく。また、秋には地植えの種まきを実施し、育林と植林活動を展開する。 | 800,000 |
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 3 | 里山の山野草を守る会 (奈良県香芝市) | 自生する山野草の保全と管理 近年、山間部や中山間地域において、放棄水田や耕作放棄地、放置山林が増加し荒廃が進んでいる。このような地域では、環境変化が要因となって、希少な自生植物の生育・生息地が脅かされ、減少に拍車をかけている。この自生山野草の保全に手を差し伸べて、消滅や現象に歯止めをかける。 | 300,000 |
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 4 | 四日市ダンボールコンポストの会 (三重県四日市市) | ダンボールコンポストで生ごみの堆肥化 家庭から出る生ごみをダンボールコンポストで堆肥化する。生ごみを出さない・運ばない・燃やさない! 焼却経費の削減・CO ₂ の削減になり、家庭でできる地球温暖化防止活動になる。 | 50,000 |
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 5 | NPO法人 モスグリーンEco (滋賀県犬上郡) | 琵琶湖のヨシとコケを使った子ども達の環境保全体験学習 地元の小学生に里山の荒廃農地を活用して、コケを栽培する課外学習を体験することと、自宅にコケを持ち帰りプラスチック容器でコケを育てる実験。また、荒廃農地で栽培育成したコケを、琵琶湖のヨシで編んだヨシパネル表に貼り付けるコケパネルを製作し、建物の緑化に活用することで温暖化抑制、省エネに貢献できるなど、環境教育の一環とする学校の教育活動に協力する事業。 | 200,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|--------------------|-----|--------------------------------------|---|---------|
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 6 | 高砂海浜公園海辺の保全集いの会 (兵庫県高砂市) | アオサ回収とアオサ堆肥化プロジェクト 高砂海浜公園海辺に大量発生したアオサを回収して、公園の隅で堆肥化する。また、美しくなった海辺で地引き網や潮干狩り、干潟の生き物観察を行う。 | 350,000 |
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 7 | NPO法人 すいた環境学習協会 (大阪府吹田市) | 地域小中高校の環境教育の支援並びに地域の環境保全活動の実践及び普及啓発 小中高校の正規の授業としての体験型環境学習の指導と支援活動。行政・公民館等との連携による市民対象の環境講座、体験講座。地域の環境整備。里山保全活動。ホームページ、広報誌等の広報活動。 | 320,000 |
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 8 | NPO法人 東大和ごみレスくらぶ (東京都東大和市) | 里山における竹林の間伐材の生ごみ処理への再利用 東京都と埼玉県の境に位置する狭山丘陵の里山保全のための竹林整備と、竹間伐材の竹パウダー並びに竹チップに加工し、生ごみ処理や畑の土壌改良剤として再利用することによる循環型社会構築への応用。 | 400,000 |
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 9 | 島根県立出雲高等学校自然科学部 (島根県出雲市) | 特定外来生物ウシガエル駆除で在来生態系の保全と生物多様性の確保と有効利用による教材化 出雲市には多数のため池があり、特定外来生物のウシガエルが繁殖し、多数の子ガエルが河川に池から進出している。その結果、準絶滅危惧種であるトノサマガエル、イモリを中心とした在来生物の生息が脅かされている。そこで、ウシガエルの交尾期、成長期、子ガエルの進出期に駆除し、在来生態系の保全と生物多様性の確保を図る。また、その有効利用で教材化し、将来の地域を担う生徒たちに環境保全の意識を高めさせる。 | 500,000 |
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 10 | NPO法人 竹林救援隊 (岐阜県各務原市) | 放置竹林の整備と地域の子も達との自然学習 竹林整備活動で、美しくなった竹林を子ども達と共有して、竹の有効利用及び地域の環境に及ぼす大切さを学び、子ども達と地域住民の方々との連携を図り、自然豊かな町づくりを進める。 | 200,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|--------------------|-----|--------------------------|--|---------|
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 11 | 権現森自然研究会 (仙台市青葉区) | 吉成地域の緑を守り、子どもたちに自然の大切さを伝えよう！ 地域の里山『権現森』の自然を守り、子どもたちに自然の楽しさ、大切さを伝えるため、地域の子育て支援グループ、保育所、児童館、小中学校等と連携しながら緑の活動の支援を行うとともに、市民を対象にした自然観察会等を開催する。 | 100,000 |
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 12 | 上関の自然を守る会 (山口県熊毛郡) | 上関海域における希少鳥類（カンムリウミスズメ/オオミスナギドリ/カラスバト/アマツバメ）保護のための生態調査と普及活動 上関海域はカンムリウミスズメの周年生息域であり、島嶼部にはオオミスナギドリ、カラスバト、アマツバメの繁殖地がある。しかし、これら希少鳥類の個体群は脆弱で絶滅が危惧される。保護対策の確立のため生態解明と普及活動を行う。 | 700,000 |
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 13 | 海守さぬき会 (香川県高松市) | 故郷の海レスキュー隊計画2016 県内の小中学生を対象とした、海ゴミは発生抑制に係る体験型環境学習会を開催し、多くの子どもたちに「故郷の海は、自分たちで守る」という気持ちを持ってもらうとともに、リーダー等の人材育成を図る。 | 300,000 |
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 14 | 山田の里グリーンクラブ (神戸市北区) | 「山田の里・学習の森」と環境体験学習 放置され荒廃した里山林を整備・保全し、棚田を復旧・再生する。整備・保全された里山を地域の子どものための環境体験学習の場として活用し、併せて指導・サポートを行う。 | 150,000 |
| 東洋ゴムグループ 環境保護基金 | 15 | NPO法人 桑竹会 (三重県桑名市) | 桑員竹林整備による環境保全事業と地域社会の活性化 高齢化と後継者不足で放置竹林が増えている。荒れた竹藪を災害にも強く美しい竹林に整備して里山の保全を図る。また、竹林の良さと事業内容を知ってもらうため住民参加のイベントを開催し、地域の活性化に寄与する。 | 250,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|----------------|-----|----------------------------------|--|---------|
| 東洋ゴムグループ環境保護基金 | 16 | 里山的暮らし ECO TASK TEAM (京都府綾部市) | 里山で遊ぶ、里山と遊ぶ 過疎化、超高齢化したムラのみんなが里山を再生し、創り上げた「八塚もみじ谷」。この里山再生フィールドで、次世代へ「何を」「どのように」バトンタッチできるのか。 | 200,000 |
| 東洋ゴムグループ環境保護基金 | 17 | 六甲山を活用する会 (神戸市灘区) | 六甲山の魅力づくりを浸透して、環境保全の担い手も増やす 六甲山の魅力発見活動から、まちっ子の森や散歩道づくりに進展した。市民主導の実践成果を伝承し、山麓市民や学生の理解を促進し、環境保全の担い手に啓発する。 | 350,000 |
| 東洋ゴムグループ環境保護基金 | 18 | NPO法人 WITH (岐阜県各務原市) | マングローブ植樹事業 フィリピンで現地の住民や子どもたちと一緒にマングローブの植樹を行い、地球温暖化防止・地球環境の保全を図るとともに、自然の大切さを植樹体験を通じて現地の人々とともに学び、考える。 | 300,000 |
| 東洋ゴムグループ環境保護基金 | 19 | NPO法人 ホテル燦燦会 (大阪府阪南市) | ホテルの再生を通して、自然環境の保全と回復事業 ホテル燦燦会は2007年からホテルの再生を通して、自然環境の保全や回復活動に取り組み多くの成果を上げてきた。来年度、発足10周年を迎えようとする中で、活動成果の検証を行い、記念誌の発行と今後の取り組み継続に向けてのイベントを開催する。 | 200,000 |
| 東洋ゴムグループ環境保護基金 | 20 | NPO法人 山の自然学クラブ (東京都杉並区) | 富士山南麓における森林復元活動と環境教育活動 富士山南麓において、台風による人工林風倒被害地を富士山本来の広葉樹林に復元する活動及びそれに伴う環境教育活動。 | 500,000 |
| 東洋ゴムグループ環境保護基金 | 21 | NPO法人 瀬田川リハビリ隊 (滋賀県大津市) | 琵琶湖・瀬田川の環境保全活動及び地域住民や子どもたちへの啓蒙広報活動 琵琶湖は滋賀県はもとより、京阪神1450万人にとって大切な水の源であり、琵琶湖・瀬田川の環境保全は必要不可欠の問題。環境美化活動、生態系保全活動等を通じて、地域住民や各団体との協働により、次世代に引き継ぐ活動を目指す。 | 300,000 |

| 基金名 | No | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|----------------|----|---|--|---------|
| 東洋ゴムグループ環境保護基金 | 22 | NPO法人 環境 21 の会 (兵庫県明石市) | 水養液栽培と炭による地産地消の推進 水養液栽培と炭による地産地消の推進で森林保全と「Farm to Table Living」推進で温暖化防止と地域の活性化をはかる。 | 250,000 |
| 東洋ゴムグループ環境保護基金 | 23 | 仮認定NPO法人 阿蘇花野協会 (熊本市東区) | 阿蘇花野再生プロジェクト 野焼きや草刈り・草集めを行うことにより、阿蘇の野の花が豊かに咲く草原「花野」を再生し、ハナシノブやツクシマツモトなど絶滅が危惧される草原植物の生育環境を保全する。 | 550,000 |
| 東洋ゴムグループ環境保護基金 | 24 | NPO法人 棚田LOVER's (兵庫県神崎郡) | 棚田エコ学園生き物コース自立、波及事業～生物多様性活動戦略の実現と普及啓発～ 昨年の事業を継続、発展させ、本団体が策定した生物多様性活動戦略を普及啓発するとともに、その実践活動を展開する。棚田エコ学園「棚田とその周辺の都市・農村をフィールドに、人がつながり、夢を語り合う環境学習の実践・学びの場」での体験を通して、地域の資源や環境を未来につなぐ人材の育成の事業が自立できるように継続して取り組む。 | 200,000 |
| 東洋ゴムグループ環境保護基金 | 25 | 三重大学 ウミガメ・スナメリ調査・保全サークル「かめっぷり」 (三重県津市) | 三重県北中部におけるアオウミガメの上陸・産卵及びウミガメ類・スナメリの漂着個体調査 三重県北中部においてアオウミガメの産卵巣の保護や、スナメリやウミガメ類の死亡漂着個体の調査、出前授業や見学会などによる地域住民への啓発活動。 | 400,000 |
| 東洋ゴムグループ環境保護基金 | 26 | 田毎の月棚田保存同好会 (長野県千曲市) | 名称・重要文化的景観「おぼすて(田毎の月)」の棚田の保全活動 棚田の風情をよみがえらせ、「耕作の継続」による棚田の保全をすすめ、美しい棚田を後世に受け継ぐとともに、農業の大切さ、人と人のふれあいを深める。 | 380,000 |
| 大輪会ふれあい基金 | 27 | 箕面・花とみどりの学校運営委員会 (大阪府箕面市) | 市民による「箕面・花とみどりの学校」運営事業 「花とみどりの学校」を軌道に乗せるため、前年度に引き続き①公募による第2期の【初級クラス（園芸基礎コース）】、及び②第1期修了対象の【中級クラス（フォローアップ講座）】を開催する。 | 167,400 |

地域社会の活性化

14件 4,986,660円

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額(円) |
|------------------|-----|--|---|---------|
| 大阪信用金庫ふれあいスマイル基金 | 1 | IWF 実行委員会 (大阪市旭区) | ワークショップフェスティバル・ドアーズ10th～大阪の人材を繋ぐワークショップの見本市～ 古典芸能から最新アートまで様々なワークショップが100種類！ 市民講師・コーディネータによる文化体験プログラム。 | 500,000 |
| 大阪信用金庫ふれあいスマイル基金 | 2 | NPO法人 南大阪電腦支援集団 (大阪市阿倍野区) | 情報活用スキル向上を図る社会教育でコミュニティ作り 地域の方が集まるレンタルスペースでパソコン教室を開講する。対象は、パソコンが使えない中高年の方。このパソコン教室で地域の方が情報活用スキルを身につけ、新たに教室に学びに来られた方を教え合う、そのような学びの場を作る。 | 300,000 |
| 大阪信用金庫ふれあいスマイル基金 | 3 | 一般社団法人 コミュニティマネジメント協会(CMA) (大阪市東淀川区) | あんしんどアセンサーによるコミュニティ・ケア事業2016 高齢者等の孤立・孤独死防止を目的とした簡便で安価な安否確認ドアセンサー、公共施設等による中継連絡体制、地域コミュニティ連携の3つのセーフティネットによる見守りシステム運営事業。 | 200,000 |
| 大阪信用金庫ふれあいスマイル基金 | 4 | アートエリアB1 (大阪市北区) | 鉄道芸術祭VOL. 6「ストラクチャーの冒険」(仮) 大阪と京都を繋ぐ京阪電車「なにわ橋駅」地下1階のコンコースにあるコミュニティスペース「アートエリアB1」で毎年開催している企画展の第6弾。美術、演劇、言葉、音、視覚に続く本事業では、世界を構成する基礎を成すものとしての「ストラクチャー」をテーマに、現在の世界における社会や経済システム等を構成する様々な既成概念や既知のストラクチャーを、アーティスト独自の視点を通して捉え直し、創造的にそれらを超越する表現の冒険を試みる。 | 300,000 |

| 基金名 | No | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|---|----|-------------------------------------|---|--|
| 柏岡精三記念基金 | 5 | NPO法人 ウエザーフロンティア東海 (名古屋市東区) | 災害からいかに「逃げ時」を見極めるか タイムライン防災とDIYの手法を活用して、自らの避難行動計画を検討する。災害の危険が迫っていても、「わがこと」として認識できず、避難行動をとらなかったり、遅れがちとなる強固な「正常化の偏見」を打破し、自ら「逃げ時」を見極めることができるように、当該地域で防災気象情報の講演とワークショップを組み合わせた活動を行い、時系列で避難行動の在り方について検討する。 | 600,000 |
| 柏岡精三記念基金 | 6 | 一般社団法人 ほほえみみやぎネットワーク (宮城県角田市) | 津波で流されてしまった旧東保育所を公園に 現在は更地になり、荒涼とした場所になっている。周辺住民からは「寂しい」との声があり、コミュニケーションの場づくりも含め、公園にする。 | 350,000 |
| 柏岡精三記念基金 ストラッフホフ・ファミリー基金 活力ある大阪を求め る会基金 メドトロニック奨 学基金 匿名基金 NO.16 稲垣昇・ふぢ基金 | 7 | おんらく市場 (京都市左京区) | 親子で参加する地域楽団によるコミュニティ再生プロジェクト 京都市内で、小学生と保護者が親子ペアで参加する地域楽団（合唱と創作楽器の演奏）を編成し、プロ、アマの音楽家も交えて定期的な練習を重ね、地域で複数の演奏発表会を行い、多世代が交流するしくみをつくる。 | (157,478) (15,000) (50,000) (17,301) (6,351) (3,870) 250,000 |

| 基金名 | No | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|---|----|------------------------------------|--|---|
| 柏岡精三記念基金 金沢好子がん研究基金 匿名基金 NO.17 西日本高速道路エリア・パートナーズ倶楽部地域活性化基金E 西日本高速道路エリア・パートナーズ倶楽部地域活性化基金C 飛翔子ども基金 剛一基金 | 8 | NPO法人 スポーツ・ビジネス・サロン （神戸市中央区） | 神戸スポーツ映画祭！ コンペ部門 神戸が日本で発祥の地とされる、サッカーやマラソンなどのスポーツをテーマにした映画祭を国内、国外問わず6作品程度上映し、スポーツ映画の魅力向上に寄与することをめざす。2016年度から自主制作作品を中心としたコンペ部門も開催。 | (276,370) (8,367) (6,410) (651) (46) (7,496) (660) 300,000 |
| 匿名基金 NO.22 | 9 | NPO法人 エナジーフィールド （滋賀県近江八幡市） | BIWAKOピエンナーレ2016及びアート事業による地域の活性化 2001年に誕生した“BIWAKOピエンナーレ”も来年7回目を迎える。拠点である近江八幡では、すでに定着した地域の芸術祭という位置を占め、それを軸にさまざまな試みが常になされている。来年からは、地元病院とも連携し、“病院アートプログラム”も始まる。 | 1,000,000 |
| 匿名基金 NO.22 | 10 | 貝塚まちなかアートミュージアム実行委員会 （大阪府貝塚市） | 貝塚まちなかアートミュージアム2016 すべての表現者たちの、文化発信基地へ。市民で創る「貝塚まちなかアートミュージアム2016」を開催する！！ | 300,000 |
| 匿名基金 NO.22 | 11 | NPO法人 子育てネットワークゆっくく （千葉県野田市） | 脱「孤立無援」の地域環境づくりを目指した子育て応援ワーク“0才児を持つ親子に厚く支援する” 子どもの虐待発生防止につながる新しい事業（ホームスタート）や子育てを優先しながらも、社会との関わり続ける第3のライフスタイルとして、最も虐待傾向が高い0才児を持つ親子に支援していくことで、子育てを元気にしていくことができる。 | 200,000 |

| 基金名 | No | 助成先 | 助成事業 | 助成額 (円) |
|--|----|--|---|---|
| ばんちゃんさわやか 基金 畑田ポチ&パイパイ 基金 和泉市くすの木基 金 竹内鐵二学校・社会 教育振興基金 再彩市場基金 | 12 | 武庫之荘水と緑のまちづくり プロジェクト実行委員会 (兵庫県尼崎市) | 第5回武庫之荘駅前ロータリー祭り 地域の人々(障害者・高齢者・勤労者・学 生・子ども・駅前商店等)が、お互いを理解 し合い助け合う、人にやさしい街・武庫之荘 を作ろう!そんな思いで街の緑化、放置自転 車の削減、水路の保全浄化等に取り組んでき た。地域のきずなをさらに強化するため「武 庫之荘駅前ロータリー祭り」を、継続成功さ せる。 | (192,340) (7,088) (2) (69) (501) 200,000 |
| 大阪シティ信用金 庫せんだぎ基金 | 13 | 阿武山音楽会 (大阪府高槻市) | 第15回阿武山音楽祭 みんなでつくる10 0人の大合奏 クラシックからポップスまで幅広い曲目を 演奏する。こどもコーラス「コールキッズあ ぶやま」とのコラボもある。 | 300,000 |
| 大阪商工会議所第 21代会頭佐治敬 三顕彰基金 | 14 | 住みよいまち&絆研究所 (大阪市中央区) | 古写真「つながる」プロジェクト~高齢者と 子どもたちを古写真でつなぐ 昨年まで収集してきた地域の古写真や思い 出を活用し、地域の子どもたちに、昭和20 年~40年代をどのように暮らしてきたか、 戦後の復興やまちのかたち、生活文化につい て、語り継ぐ・伝承していく仕組みを実験的 に構築し、地域の高齢者と子どもたちを思い 出で繋ぐことで、高齢者の新たな生き甲斐創 出と子ども達の故郷意識の醸成を図り、地域 福祉の向上に役立てる。 | 186,660 |

健康増進、健全育成の支援

2件 200,000円

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額 (円) |
|----------------|-----|-----------------------------------|---|---------|
| 大阪スポーツ振興 基金 | 1 | NPO法人 東京都ウォーキング協会 (東京都千代田区) | NPO東京都ウォーキング協会主催ウォーキ ングイベント2016 当協会会員及び他協会会員、一般参加者等 による参加者相互の健康と体力づくり・仲間 づくりを目的とした、都内の公園等を中心に 3km~50kmのウォーキング大会、例会、ミ ニウォーク、ウォーキング教室を土日祝日 を中心に開催。 | 100,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|------------|-----|------------------------------|---|---------|
| 大阪スポーツ振興基金 | 2 | NPO法人 健康開発倶楽部 (大阪府吹田市) | 年齢や障害の区別なく、健康の維持・増進を支援する事業「ノルディックウォークのすすめ」 医療、健康、リハビリに関する相談会及び初心者講習として、ノルディックウォーキングの効果・方法指導、体験会を開催。受講者にはノルディックウォーキング定例会を開催。 | 100,000 |

震災復興支援

20件 18,950,000円

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|---------------------------------|-----|--------------------------------|--|-----------|
| 東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 分野1 | 1 | NPO法人 パワーアップ支援室 (岩手県北上市) | 被災者の今と未来を支える新たなコミュニティ助成事業（宮田仮設団地自治会との協働） 変動期にある被災地の現状において、今と未来に必要な支援を多方面から行い、被災者や地域の未来を形成していくコミュニティの醸成事業。 | 2,500,000 |
| 東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 分野1 | 2 | NPO法人 wiz (岩手県大船渡市) | 岩手県沿岸部での復興・地域活性化に関わる若者コーディネート事業 被災地で活躍する若者の活動促進と将来的な担い手育成に向けた仕組みとして、実践型インターンシップのコーディネート、岩手に特化したクラウドファンディングでの情報発信・資金獲得のコーディネート、首都圏での若者コミュニティの構築を行う。 | 3,000,000 |
| 東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 分野1 | 3 | NPO法人 巨理いちごっこ (宮城県巨理郡) | 巨理育み事業 児童生徒の学習サポートを行いながら見守り、居場所づくりを行っていく。その下支えとして巨理特産を使った食品製造加工を行う。地域発信、雇用創出、産業発展の一端を担う。 | 4,000,000 |
| 東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 分野2 | 4 | 「大空へ飛べ」実行委員会 (富山県小矢部市) | 「大空へ飛べ」東北ボランティアコンサートⅢ 平成28年9月16日（金）～18日（日）にメンバー50名で宮城県東松島市、石巻市の仮設住宅などでミニコンサートを行い、震災の被害にあった方々、子ども達と交流会を行う。 | 300,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|---|-----|---|--|-----------|
| 東日本大震災及び 原発災害からの復 旧・復興活動等支 援基金 分野2 | 5 | つるがや元気会 (仙台市宮城野区) | 高齢化率が38.3%で、しかも東日本大震災で沿岸部より避難してこられた方が多く住む鶴ヶ谷を元気にする交流事業 高齢化率が38.3%と高く、大震災で全半壊した住宅が18.7%もあり、しかも仮設へ避難者が多く住む鶴ヶ谷で、家に引きこもりがちになる高齢者も、外に出やすくなる、出たくなる仕組みを考え、実践することで、大震災の被害に負けず、一時も早く立ち直り、明るく元気ある、住んでいてよかったと思う街にする事業を行う。 | 300,000 |
| 東日本大震災及び 原発災害からの復 旧・復興活動等支 援基金 分野2 | 6 | NPO法人 総合型りくぜんたかた (岩手県陸前高田市) | コミュニティ再生、手と手でタッチ 震災後の陸前高田市に添った『玉入れタイムレース』を考案。ポイントはバトンタッチが手と手。終われば笑顔。大切なのは直接会う。何度も会いに行く。そして続ける。参加人数が少なくても、用具を持って何う。 | 300,000 |
| 東日本大震災及び 原発災害からの復 旧・復興活動等支 援基金 分野2 | 7 | NPO法人 大震災義援ウシトラ旅団 (東京都千代田区) | 原発事故避難者のための臨時整骨院開設事業 福島県いわき市にある「富岡町玉露応急仮設住宅」に柔道整復師を派遣し、臨時整骨院を開設する。避難者の身体的疾患に対して施術を施し、制限のある仮設住宅での生活に対応する運動、体操などを指導する。また、施術の中でできるコミュニケーションから必要な支援内容を調査する。 | 180,000 |
| 東日本大震災及び 原発災害からの復 旧・復興活動等支 援基金 分野2 | 8 | 東日本大震災復興支援松 戸・東北交流プロジェクト (千葉県松戸市) | 広域避難者交流サロン黄色いハンカチプロジェクト 東日本大震災と福島第一原発により、千葉県東葛地域（松戸・柏・我孫子・流山・野田）に避難している方は、未だ1000人を超える。広域避難者の皆さんが帰還、移住、定住いずれの道を選択するか、よりよい生活に向けた自己決定ができるよう援助する。このために、常設型の避難者交流サロン黄色いハンカチを開設し、避難者に寄り添った支援活動を行う。 | 1,000,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|---|-----|--|--|---------|
| 東日本大震災及び 原発災害からの復 旧・復興活動等支 援基金 分野2 | 9 | 大阪大学災害ボランティアサ ークルすずらん (兵庫県伊丹市) | 東北支援「のだ暮らし応援交流ツアー」及び 関西での物販会の実施 被災地岩手県野田村で観光ツアーを行う。 震災から4年たった野田村の復興する今の姿 を体感し、大学生が現地に訪れることで村に 活気を与える。また、関西での物販会を開き、 多くの関西の方に野田村・東北を知ってもら う機会を設ける。 | 200,000 |
| 東日本大震災及び 原発災害からの復 旧・復興活動等支 援基金 分野2 | 10 | NPO法人 ふくしまNPOネットワー クセンター (福島県福島市) | 移動教室型「ふくしま被災地スタディ・ツア ー」事業 広く福島県外から参加者を募り、地震・津 波・原発事故の三重災害の被災地である福島 県浜通り現地を視察するとともに、移動の車 中において講義及び双方向の意見交流を行 う。 | 500,000 |
| 東日本大震災及び 原発災害からの復 旧・復興活動等支 援基金 分野2 | 11 | みやぎ夢燈花 (宮城県大崎市) | みやぎ夢燈花2016 「子どもたちの平和と安全」そして「東日 本大震災からの復興」を願い、イベント「み やぎ夢燈花2016」を仙台市南中山小学校 で開催し、校庭に2016個のろうそくを燈 す。 | 300,000 |
| 東日本大震災及び 原発災害からの復 旧・復興活動等支 援基金 分野2 | 12 | 劇団虹 (東京都三鷹市) | 劇団虹 地域復興支援プロジェクト 普段演劇という芸術に触れる機会のない 人々に参加型のミュージカルを無償で宅配し、 表現の楽しさや喜びを共有するとともに、文 化芸術を通して人々を元気づけ復興に貢献す る。 | 200,000 |
| 東日本大震災及び 原発災害からの復 旧・復興活動等支 援基金 分野2 | 13 | NPO法人 鍼灸地域支援ネット (滋賀県甲賀市) | 福島県に住む子どもと家族への「鍼灸マッサ ージ活動」と東北の鍼灸師への小児はり療法 の指導 福島県内に住む子どもと保護者を対象に、 原発事故のストレス軽減と免疫機能の向上を 目的とした鍼灸マッサージサロン活動と、東 北在住の鍼灸師に対して、関西では伝統的な 小児はりを紹介し、その理論と技術の指導を 行う。 | 300,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|---|-----|--|---|-----------|
| 東日本大震災及び 原発災害からの復 旧・復興活動等支 援基金 分野2 | 14 | はみんぐBird (福島県郡山市) | ～レジリエンスプロジェクト～心の回復力を 高める対話とワークショップを通して、新し い福島のコミュニティを創造する 震災後4年8ヶ月が過ぎ、復興／風化ムードの中、水面下で人々の「心の復興」が置き去りにされている現状もある。同じ母親として多様な背景を受け入れながら、日常では声に出せない小さな声に互いが耳を傾け合う対話の場「てととと会」や、母親の心を開放し自己肯定感を上げるワークショップを行い、困難な状況下においても個人の復活力が向上することで、震災後のコミュニティの復活力も向上し、新しい福島コミュニティの創造に繋げる。 | 370,000 |
| 東日本大震災及び 原発災害からの復 旧・復興活動等支 援基金 分野2 | 15 | 一般社団法人 復興みなさん会 (宮城県本吉郡) | 宮城県南三陸町 再建される新市街地におけ るコミュニティ再生支援事業 災害公営住宅の整備や高台移転事業（防災集団移転促進事業）により、新しく形成される市街地において、コミュニティ再建が傾調に進むように支援を行い、その成果を情報発信する。 | 1,000,000 |
| 東日本大震災及び 原発災害からの復 旧・復興活動等支 援基金 分野2 | 16 | NPO法人 遠野山・里・暮らしネットワ ーク (岩手県遠野市) | 被災地要支援家庭のコミュニティ形成フォロ ーアッププロジェクト 東日本大震災被災者の要支援家庭が公営住宅などに移行する際、コミュニティがバラバラになる状況で、早急に地域コミュニティに参加できるフォローアッププロジェクト事業。 | 1,000,000 |
| 東日本大震災及び 原発災害からの復 旧・復興活動等支 援基金 分野2 | 17 | アジア子ども基金 (神戸市中央区) | みんな仲間だっちゃ!!学習サポート&子ども 食堂 こども未来図書館 石巻市渡波地区の子ども未来図書館で、学習サポート・子ども食堂を行う。地域の方に学習サポート隊として、子どもたちの勉強を見たり遊び相手になったり、一緒に食事をし、地域で子どもたちを支えていく。 | 1,000,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|---|-----|--------------------------------------|--|-----------|
| 東日本大震災及び 原発災害からの復 旧・復興活動等支 援基金 分野2 | 18 | じどうかんジャンボリーふく しま実行委員会 (福島県福島市) | じどうかんジャンボリーふくしま2016 福島県内の子供達と児童厚生施設の職員・ ボランティア等が宿泊を伴う様々なプログラ ムを通じ、相互に人格的交流や絆を深め合い、 児童健全育成を支援し福島未来を創造でき る人材を育成する。 | 500,000 |
| 東日本大震災復興 基金 | 19 | 一般社団法人 みんなの手 (京都市伏見区) | 東日本大震災避難者の相談窓口開設とところ とからだのケアワークショップと交流会の実 施 京都・関西の避難者に向け、相談窓口を開 設するに加えて、ココロとカラダのケアワ ークショップや交流会などを実施して、避難者 の心のケア事業を実施する。 | 1,000,000 |
| 東日本大震災復興 基金 | 20 | NPO法人 サンガ岩手 (岩手県盛岡市) | 大槌の風を染めるプロジェクト～被災地から 発信する藍染め事業とコミュニティビジネス の確立～ 「被災地で藍を育てる」～藍の栽培から染 色、手芸品製作までを1年間のプロジェクト として実施する～ 現在のサンガ岩手の支援者にも藍栽培のオ wnerを募り、藍の成長記録や収穫、染色イ ベントに参加してもらい藍染グッズを還元す ることで被災地と支援者を繋ぐ地域の人材と 資源を生かした新しい形のコミュニティ事業 を行う。 | 1,000,000 |

社会福祉の増進

38件 12,710,000円

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|----------|-----|--------------------------|--|---------|
| ありがとう初基金 | 1 | 体験学習クラブ さ～くる (長崎県長崎市) | わかる いきる つながる 学習サポート 発達障がい等の背景がある児童・生徒の学 習面の習得の困難さに対し、具体的なサポー トは十分とはいえない。また、対人面での困 難さも伴い、そのような要因から自己肯定感・ 効力感を損なっている子どもたちが学ぶ意欲 や安心感・自信を持ち、将来や他者・社会と” つながる” 機会を持てるようにし、また二次 障害・三次障害を未然に防げる場をつくり・ 広げていくことを目的とする。 | 400,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額(円) |
|--------------|-----|---|--|---------|
| ケンコー基金 | 2 | 高取校区社会福祉協議会 (福岡市早良区) | シルバー110番 ～地域の中の駆け込み場所～ 地域の中での高齢者の孤立防止を目的としている。シルバー110番のプレートを掲げているお店や家にお困りごとを抱えている高齢者が駆け込むと、地域住民がつなぎ先の紹介役となって対応する事業。 | 85,000 |
| ダイダン社会貢献活動基金 | 3 | 歌体操介護予防市民塾 (大阪府吹田市) | 歌体操による介護施設訪問活動とそれを支える高齢者の健康寿命を延ばす活動 介護施設で生活する認知症者を含む高齢者に対して、心と体をほぐし笑顔を引き出す訪問活動を実施する。歌体操は昔懐かしい童謡や歌謡曲を唄い、体操をする高齢者の健康体操である。この体操の効果は、長年にわたる介護施設での実績を踏まえ、広く評価されている。 | 200,000 |
| 野の花友愛基金 | 4 | 公益社団法人 認知症の人と家族の会 大阪府支部 (大阪市阿倍野区) | 認知症の人と家族のための「つどい」の開催と電話相談 認知症の人が安心・安定して地域で生活するため、認知症の人を抱える介護家族が認知症と介護の正しい理解を深める必要がある。介護家族、会議従事者、一般市民を対象に認知症と介護の周知啓発のため「つどい」を開催する。会議に苦しむ人のために電話相談により支援する。認知症を広く認識してもらうため、大阪城をシンボルカラーのオレンジにライトアップする。 | 600,000 |
| ふれあい基金 | 5 | 公益社団法人 家庭養護促進協会 大阪事務所 (大阪市天王寺区) | 里親子の縁結びにまつわる事業 里親開拓、養(里)親希望者の調査、養(里)親子委託のアフターケア、養(里)親子の交流事業など、里親子の縁結びにまつわる事業。 | 200,000 |
| メドトロニック福祉基金 | 6 | NPO法人 障害者自立生活センター・スクラム (大阪市大正区) | 平成28年度 ピア・カウンセリング講座 障害当事者が、各人の問題や困難に気づき、地域で主体的な生活を送ることを実践していくことができるようにエンパワメント(カブケ)することを目的に、「地域での自立生活を実現するためのエンパワメントを実践としてのピア・カウンセリング集中講座」を開催する。 | 300,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額 (円) |
|----------|-----|-------------------------------------|--|---------|
| 八木徹記念基金 | 7 | NPO法人 ペットライフネット (大阪市西区) | シニア世代におけるペットの終生飼育の支援 高齢者にとって、ペットは心身の健康に大きく貢献する。高齢者がペットとともに安心して暮らせるネットワークづくりと残されたペットのいのちをつなぐ活動。 | 120,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 8 | 一般社団法人 サードパス (東京都港区) | 医療関係者の多職種・地域連携を促進するワークショップ「irori (いろり)」の運営と記録紙の発行 多職種・地域連携の先行事例を学ぶ医療関係者のワークショップを実施し、記録紙にまとめ無料公開・配布することで、広く地域医療の質向上に貢献する。 | 300,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 9 | 一般社団法人 タウンスペースWAKWAK (大阪府高槻市) | 生活困窮をはじめ様々な課題を持つ子ども達と親への支援事業 生活困窮や発達障がい、不登校・ひきこもり等様々な課題を持つ子ども達への学習支援を通じて「貧困の連鎖」を断ち切り、将来への生きる力の獲得と孤立しがちな親たちへの支援を通じて、多様なつながりを実感できる地域社会を実現する。 | 400,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 10 | 子育て学習会 スマイル・カフェ (静岡県藤枝市) | 子育て応援プログラム ココロがふわっとラクになる子育てのコツ 子育て中の保護者対象に、託児付き4回講座とフォローアップ講座。保護者が子供と離れた時間の中で、『子どもの発達に応じた関わり方』やコミュニケーションについて学ぶことにより、親子・夫婦関係の悩みを軽減すること、親が子どもの幸せを願い子どもとともに成長すること、親の社会参加の機会を増やし、地域や子育てに関する福祉の向上を図る。 | 145,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 11 | NPO法人 福寿草の郷 (石川県加賀市) | 愛をもって人も椎茸も実らせるプロジェクト 機械化された工場ではなく、自然条件のもと昔ながらの製法に取り組みすることで、椎茸はもちろんのこと、それに携わる人間も愛情をもって実らせてあげたい。 | 600,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|----------|-----|-----------------------------------|--|---------|
| 山口淑子友愛基金 | 12 | らっこちゃん親の会 (愛知県刈谷市) | レッツチャレンジ！初めての映画館！！ さまざまな障害を持つ子やその家族（きょうだい児）と一緒に映画を楽しむことで、親としての小さな夢の実現を、障がいを持つ子どもには『みんなと一緒に楽しんだ』という成功体験を、きょうだい児には自分たちは特別な家族ではないと知る機会を提供する。 | 300,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 13 | はみんぐ (岐阜県羽島郡) | みんなで子育て講座事業 岐南町とその周辺地域に住む0歳から就園前のお子さんを持つ保護者を対象に、絵本の読み聞かせ、手作りおもちゃと木育講座、幼児安全法講座など、子育てのスキルを伝える講座を開催。同時に講座参加者同士の交流を促す。 | 170,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 14 | NPO法人 認知症予防サポートネット (兵庫県西宮市) | 地域包括支援センターとの協働による認知症予防ボランティア養成事業 認知症を予防するには、元気なうちに適切な生活習慣を身につけることが大切。地域包括支援センターとの協働により、シニアの方に認知症について学んでもらい、それを活かして地域で「認知症予防ボランティア」として活動してもらう養成講座を開催する。 | 400,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 15 | ほっと吹田 (大阪府吹田市) | 劇とゲームで脳はハツラツ 「劇とゲームで脳はハツラツ」 Ⅰ部 寸劇「だまされたらアカン」詐欺グループの巧妙な罠なんか怖くない Ⅱ部 楽しい認知症予防ゲームで脳を活性化 | 110,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 16 | TUNAGARART 実行委員会 (大阪市東成区) | バリアフリー野外アートフェスティバル TUNAGARART～つながらーと～ 「障害についてもっと知ってほしい」「障害のある方のことをもっと理解してほしい」という思いから、障害がある、ないの隔たりをなくし、音楽やアート、ダンスを通じて触れ合い、理解を深めることを目的とした大阪発バリアフリー野外アートフェスティバルを開催する。 | 300,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|----------|-----|---|---|---------|
| 山口淑子友愛基金 | 17 | NPO法人 日常生活支援ネットワーク （大阪市浪速区） | 災害発生を想定した地域福祉がにつながるためのネットワーク事業 災害時、地域福祉をどう立て直すか。障害者児・移動困難者を対象としたさまざまな職域の福祉関係者と多様な方面の災害支援専門家が共同で想定や発信をする関西発ネットワークづくりを実践する事業。 | 550,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 18 | 社会福祉法人 関西いのちの電話 （大阪市淀川区） | 広報事業）①新リーフレットの作成 ②「K A I N D劇団」朗読劇&ミニコンサートによる若年層向け広報活動 関西いのちの電話の活動を特に若年層に知ってもらうため、リーフレットを作成し、「K A I N D劇団」による朗読劇を公演。その際リーフレットの参加者への配布に加え、天然デンネンズのミニコンサートを組み合わせメッセージを届けやすくする。こうしたことで中高生に対して「いのちの電話」の存在を知らしめ、自殺を減らすことに役立てる。 | 150,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 19 | NPO法人 子ども・若もの支援ネットワークおおさか （大阪府富田林市） | 知的障害者の就労と自立支援・ミニトマトのビニールハウス栽培事業 就労継続支援B型事業所「なの花」で、知的障害者の就労と自立を支援するために、ミニトマトのビニールハウス栽培を行う。 | 500,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 20 | 近畿ろうあ連盟 （大阪市中央区） | 第66回近畿ろうあ者大会 近畿各府県の聴覚障害者並びに手話関係者が集い、相互に交流し、学び、聴覚障害者の社会的地位及び生活の向上を図ることを目的とする。 | 150,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 21 | NPO法人 チットチャット （大阪市中央区） | 障がい者(児)のための海洋体験キャンプ 知的・身体障がい者(児)とそのサポーターが宿泊をともにし親睦を深め、助け合いながら野外炊さん・レクリエーション等を行う。また、カッターボート・ウォークラリーや砂浜遊びなどを体験しながら、海の自然について学び、海の風・波・潮の変化を体感する。 | 300,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額(円) |
|----------|-----|-------------------------------------|---|---------|
| 山口淑子友愛基金 | 22 | NPO法人 障害者芸術推進研究機構 (京都市東山区) | 『天才アート展2016&シンポジウム』 近年、アール・ブリュットとして国際的にも注目を集めている障害のある人たちによる芸術<天才アート>の豊かな表現世界を約100点の作品群で紹介する。 | 170,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 23 | 認定NPO法人 シーエス障害者放送統一機構 (大阪市北区) | 手話と字幕の番組「目で聴くテレビ」(CS放送)リアルタイム手話放送番組制作事業 テレビ番組の音声情報を手話翻訳し、聴覚障害者用情報受信装置アイドラゴンに対応するように映像化、CS放送「目で聴くテレビ」で放送する。 | 720,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 24 | NPO法人 日本福祉学習センター (大阪市北区) | 初心者のための手話入門講座(パート1) 手話の基礎を学び、耳の不自由な方の理解やコミュニケーションを容易にすることを目的に実施する。「手と手でね つながる 気持ちいたいせつに」 | 50,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 25 | NPO法人 生きがい事業団 かどや (大阪府東大阪市) | 支援を要する子どもたちを対象とした食育推進運動 朝食を食べないで通学している児童生徒は、集中力に欠け、学業に集中することができず、結果、その影響が学力に及ぼしていることが明らかとなっている。このため、ボランティアで食堂を開設してきた経験を活かして、支援を要する子どもたちを対象に「朝食を提供する」ことを通じた食育活動を実施する。 | 350,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 26 | みんなが龍馬塾 (広島市中区) | 異なるタイプの複層的居場所づくりによって 独居高齢者を支援する事業 自宅、病院、施設のいずれでも死ぬことができない高齢者が増えている時代の中で、住民が一体となった見守り環境を醸成することを目的に、女性高齢者だけでなく、男性も来やすい、夜でも参加できる、自己表現を楽しめる等々の、複層的な構成の居場所・交流場所を提供する。 | 700,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|--------------------------|-----|---------------------------------------|---|-----------------------------------|
| 山口淑子友愛基金 | 27 | NPO法人 CAPセンター・JAPAN (兵庫県西宮市) | チャイルドビジョン(幼児期の子ども視点)を取り入れた子育て支援事業 幼児期の子どもに関わるおとなが、子どもの発達を理解し、子どもの視点に立った子どもの育ちの支援をするための体験型講座の実施及び講座実践者の養成研修を各地で行う。 | 400,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 28 | NPO法人 クラブぽっと (石川県金沢市) | 地域高齢者の居場所・役割発見!!「ぽっとサロン」の運営 コミュニティサロンを開設することで、高齢者の居場所、役割、健康づくりを行い、地域高齢者がイキイキと生活できる環境を整え、高齢者福祉に関する地域課題の解決につなげる。 | 400,000 |
| 山口淑子友愛基金 日産化学大阪福祉基金 | 29 | NPO法人 アトリエ素心居 (愛媛県松山市) | ”みんなでたたこう in 愛媛2016” 開催支援事業 愛媛県内各地で独自に活躍している障害者 和太鼓グループの練習成果発表会と、今後の発展のためにグループ紹介、情報交換等の交流会を開催支援する事業。 | (180,000) (120,000) 300,000 |
| 山口淑子友愛基金 大阪厚生信用金庫福祉基金 | 30 | NPO法人 大阪ライフサポート協会 (大阪市東淀川区) | 障害者向けの心肺蘇生法と応急手当の開発と支援学校への講習支援 障害を持った方は転倒などさまざまなリスクを持っており、社会参加を加速し、共助のためにも障害に応じて行える応急手当と心肺蘇生法を開発し、普及させていく。 | (500,000) (300,000) 800,000 |
| 結（ユイ）の世界 実行委員会基金 | 31 | 社会福祉法人 日本ヘレンケラー財団 さつき園 (大阪府阪南市) | 食用廃食油再生燃料化リサイクル事業 地球温暖化の軽減と知的障がい者の授産活動での工賃アップを目的として、食用廃油を軽油代替燃料として再生する事業。 | 250,000 |
| 山口淑子友愛基金 | 32 | NPO法人 作業所こまどり (愛媛県今治市) | 羊大好き！毛刈り大会 羊の毛刈り体験のほか、羊毛の毛紡ぎ、フェルト作りを体験してもらい、障害者と健常者と共に喜びを分かち合う。 | 200,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額（円） |
|--------------------------|-----|---------------------------------------|--|----------------------------------|
| 山崎ハナ・千太郎・文子子供基金 | 33 | NPO法人 YMCAコミュニティサポート (神奈川県横須賀市) | 児童養護施設で暮らす子どもたちのための支援活動 横須賀市内の児童養護施設に学生ボランティアを派遣する。学生は、月に1回から数回施設を訪問し、子どもたちの学習補助、遊び相手、イベントのサポート、施設整備のお手伝いなどをする。 | 80,000 |
| 秋田佳津さする庵基金 日産化学大阪福祉基金 | 34 | 東大和市レクリエーション協会 (東京都青梅市) | 無料学習塾「賢治の家」 近年ひとり親家庭等において経済的な格差が教育を受ける格差となり、ひいては貧困の連鎖になるとの指摘がされている。本協会は昨年より無料学習塾を開設し中学3年生には高校進学指導をその他の学年や奨学生には学校の補習を実施している。 | (200,000) (80,000) 280,000 |
| 美知身障者福祉基金 | 35 | 社会福祉法人 日本盲人会連合 (東京都新宿区) | 点字触読校正者の作業環境整備 点字プリンターの購入により、視覚障害者である点字触読校正者の作業環境を改善する。 | 450,000 |
| 美知身障者福祉基金 | 36 | みみっとの会 (岡山県笠岡市) | 作業所の設備改善事業 聴覚障害児・者の作業所床修繕工事事業。 | 380,000 |
| 美知身障者福祉基金 | 37 | NPO法人 ネクスト (兵庫県多可郡) | A型事業所にコンプレッサーを導入し、施設内の空気環境改善による労働作業環境の改善事業 ネクストでは廃棄布団のリサイクルを主な事業としている。布団の中綿の処理過程で大量の埃等の粉じんが発生するが、その粉じんをコンプレッサーを用いて除去することで、就労環境を改善する事業。 | 500,000 |
| 鈴木フサ交通遺児福祉基金 | 38 | 公益財団法人 大阪交通災害遺族会 (大阪市中央区) | 夏期訓練 中学生以下の交通遺児を対象とした二泊三日の野外活動。ひとり親家庭では、子どもを野外へ連れて行くことが難しいため、その機会を作り、親元を離れた自然の中での体験を通じ健全な育成を図る。 | 400,000 |

奨学金の支給

30件 16,680,000円

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額(円) |
|--------------------|-----|----------------------------------|---|-----------|
| T & S 介護人材育成基金 | 1 | 大阪府立大学総合リハビリテーション学類 (大阪府羽曳野市) | 1名につき奨学金360,000円を学生2名に給付する。 | 720,000 |
| T & S 介護人材育成基金 | 2 | 関西福祉科学大学 (大阪府柏原市) | 1名につき奨学金360,000円を学生2名に給付する。 | 720,000 |
| 上田健一奨学基金 | 3 | 大阪市立デザイン教育研究所 (大阪市阿倍野区) | 1名につき奨学金400,000円を学生4名に給付する。 | 1,600,000 |
| 江田直介・静子健やかな青少年育成基金 | 4 | 大阪府立視覚支援学校 (大阪市住吉区) | 1名につき奨学金300,000円を学生3名に給付する。 | 900,000 |
| 大阪商工会議所奨学基金 | 5 | 大阪府立住吉高等学校 (大阪市阿倍野区) | 1名につき奨学金120,000円を学生2名に給付する。 | 240,000 |
| 大阪商工会議所奨学基金 | 6 | 開明高等学校 (大阪市城東区) | 1名につき奨学金120,000円を学生2名に給付する。 | 240,000 |
| 大阪商工会議所奨学基金 | 7 | 大阪市立大学 (大阪市住吉区) | 学生1名に奨学金360,000円を給付する。 | 360,000 |
| 大塚伸二 児童養護施設奨学基金 | 8 | 児童養護施設 羽曳野荘 (大阪府羽曳野市) | 児童養護施設の中学3年生で、高校進学を希望する生徒1名に奨学金200,000円を高校在学中給付する。 | 200,000 |
| 大塚伸二大阪三大学基金 | 9 | 大阪府立大学 (堺市中区) | 大阪府内3大学(大阪大学・大阪府立大学・大阪市立大学)の理工系学部で、経済的に困窮した状況で勉学に励む学生1名に奨学金300,000円を給付する。 | 300,000 |
| 大塚伸二大阪三大学基金 | 10 | 大阪大学 (大阪府吹田市) | 大阪府内3大学(大阪大学・大阪府立大学・大阪市立大学)の理工系学部で、経済的に困窮した状況で勉学に励む学生1名に奨学金300,000円を給付する。 | 300,000 |
| 大塚伸二大阪三大学基金 | 11 | 大阪市立大学 (大阪市住吉区) | 大阪府内3大学(大阪大学・大阪府立大学・大阪市立大学)の理工系学部で、経済的に困窮した状況で勉学に励む学生1名に奨学金300,000円を給付する。 | 300,000 |
| 大塚伸二奨学基金 | 12 | 大阪市立今宮中学校 (大阪市西成区) | 1名につき300,000円を学生2名に給付する。 | 600,000 |
| 大塚伸二奨学基金 | 13 | 大阪市立夕陽丘中学校 (大阪市天王寺区) | 学生1名に300,000円を給付する。 | 300,000 |
| 故宮本久子交通遺児育英基金 | 14 | 公益財団法人 大阪交通災害遺族会 (大阪府中央区) | 交通遺児1名につき奨学金240,000円を13名に給付する。 | 3,120,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額(円) |
|----------------------|-----|-----------------------------------|--|---------|
| 篠田重晃障がい者 大学進学助成基金 | 15 | 福岡県立嘉穂総合高等学校 大隈城山校 (福岡県嘉麻市) | 障害者で大学進学を希望する学生1名に 480,000円/年を大学在学中、給付する。 | 480,000 |
| 篠田重晃障がい者 大学進学助成基金 | 16 | 福岡県立福岡高等視覚特別 支援学校 (福岡県筑紫野市) | 障害者で大学進学を希望する学生1名に 480,000円/年を大学在学中、給付する。 | 480,000 |
| 篠田重晃障がい者 大学進学助成基金 | 17 | 福岡県立京都高等学校 (福岡県行橋市) | 障害者で大学進学を希望する学生1名に 480,000円/年を大学在学中、給付する。 | 480,000 |
| 篠田重晃障がい者 大学進学助成基金 | 18 | 京都市立堀川高等学校 (京都市中京区) | 障害者で大学進学を希望する学生1名に 480,000円/年を大学在学中、給付する。 | 480,000 |
| 篠田重晃障がい者 大学進学助成基金 | 19 | 京都府立南陽高等学校 (京都府木津川市) | 障害者で大学進学を希望する学生1名に 480,000円/年を大学在学中、給付する。 | 480,000 |
| 篠田重晃障がい者 大学進学助成基金 | 20 | 福岡県立小倉西高等学校 (北九州市小倉北区) | 左記高校の障害を持つ卒業生で、大学に進学 した学生1名に480,000円/年を大学 在学中、給付する。(給付2年目) | 480,000 |
| 篠田重晃障がい者 大学進学助成基金 | 21 | 福岡県立柏陵高等学校 (福岡市南区) | 左記高校の障害を持つ卒業生で、大学に進学 した学生1名に480,000円/年を大学 在学中、給付する。(給付2年目) | 480,000 |
| 篠田重晃障がい者 大学進学助成基金 | 22 | 福岡県立福岡高等聴覚特別 支援学校 (福岡市早良区) | 左記高校の障害を持つ卒業生で、大学に進学 した学生1名に480,000円/年を大学 在学中、給付する。(給付2年目) | 480,000 |
| 篠田重晃障がい者 大学進学助成基金 | 23 | 京都府立山城高等学校 (京都市北区) | 左記高校の障害を持つ卒業生で、大学に進学 した学生1名に480,000円/年を大学 在学中、給付する。(給付2年目) | 480,000 |
| 篠田重晃障がい者 大学進学助成基金 | 24 | 京都府立嵯峨野高等学校 (京都市右京区) | 左記高校の障害を持つ卒業生で、大学に進学 した学生1名に480,000円/年を大学 在学中、給付する。(給付2年目) | 480,000 |
| 花井耀一奨学基金 | 25 | 静岡歯科衛生士専門学校 (静岡県磐田市) | 学生1名に奨学金100,000円を給付する。 | 100,000 |
| 桧基金 | 26 | 公益社団法人 大阪聴力障害者協会 (大阪府中央区) | 両親が聴覚障害であられる子女の育成を助成 する目的で、奨学金240,000円を学生 1名に給付する。 | 240,000 |
| 真泉育英基金 | 27 | 秋田県立秋田高等学校 (秋田県秋田市) | 1名につき奨学金240,000円を学生4 名に給付する。 | 960,000 |
| 前川慈修会財団記 念基金 | 28 | 兵庫県立柏原高等学校 (兵庫県丹波市) | 学生1名に奨学金120,000円を給付する。 | 120,000 |

| 基金名 | No. | 助成先 | 助成事業 | 助成額 (円) |
|----------|-----|------------------------|------------------------------|---------|
| 松本ヒロ子奨学金 | 29 | 三重県立桑名高等学校 (三重県桑名市) | 1名につき奨学金120,000円を学生3名に給付する。 | 360,000 |
| 湯浅智江子奨学金 | 30 | 近畿大学 (大阪府東大阪市) | 中国からの留学生1名に奨学金200,000円を給付する。 | 200,000 |

3. 助成先訪問

助成先団体の活動状況を把握し、今後の財団活動の参考とするため、下記の20団体を訪問した。

(訪問日時順)

NPO法人 JORTC (東京都)
 認定NPO法人 アジア教育友好協会 (東京都)
 日本ソマリア青年機構 (東京都)
 NPO法人 青少年育成支援ネットワーク (東京都)
 にほんごサポートひまわり会 (大阪市)
 NPO法人 ささしま共生会 (名古屋市)
 一般社団法人 生命科学文化推進機構 (名古屋市)
 NPO法人 レット症候群支援機構 (大阪府枚方市)
 再発性多発軟骨炎 (RP) 患者会 (福岡県粕屋郡)
 仮認定NPO法人 阿蘇花野協会 (熊本市)
 NPO法人 福島ライフエイド (福島市)
 一般社団法人 ISHINOMAKI2.0 (宮城県石巻市)
 NPO法人 パワーアップ支援室 (岩手県盛岡市)
 IWF 実行委員会 (大阪市)
 一般社団法人 みんなの手 (京都市)
 NPO法人 リボーン・京都 (京都市)
 住みよいまち&絆研究所 (大阪市)
 NPO法人 関西こども文化協会 (大阪市)
 きょうと多文化支援ネットワーク (京都市)
 ボランティアサークル老東部フレンド (大阪府東大阪市)

4. 普及啓発活動

(1) 大阪コミュニティ財団の集い in 東京

日 時 平成28年3月18日 12:00~14:30

場 所 東京国際フォーラム

参加者 16名

- ①専務理事の挨拶
- ②財団の近況報告
- ③助成団体からの成果発表
 - ・インド・ウッタルプラデシュ州における農村学校の包括的農村保健教育強化事業
ーがっこう基金 による助成ー

NPO法人アーシャ=アジアの農民と歩む会

副理事長 佐藤 耕士氏

・ユースフォーラム イン 岩手

—東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 分野2 による助成—
仮認定NPO法人青少年育成支援ネットワーク

理事長 鎌田 素子氏

・肢体不自由児者コミュニケーションスクール

—山口淑子友愛基金 による助成—

NPO法人CPサッカー&ライフエスペランサ

理事 神 一世子氏

(2) 大阪コミュニティ財団の集いin大阪（ドナーズフォーラム）

日 時 平成28年3月30日 12:00~14:00

場 所 シティプラザ大阪

参加者 42名

- ・理事長の挨拶
- ・財団の近況報告（事務局）
- ・参加者紹介
- ・講 演

「大阪商人（近世・近代）の社会文化貢献活動」

大阪大学名誉教授・大阪企業家ミュージアム館長 宮本 又郎氏

(3) 2015年度助成事業の助成金目録贈呈式および2014年度助成事業の成果発表会

日 時 平成27年4月22日 13:30~16:30

場 所 大阪商工会議所6階ニューコクサイ

参加者 121名

①2015年度助成事業 助成金目録贈呈式

- ・理事長の開会挨拶
- ・選考委員長による選考経過および講評
- ・助成先の発表および各分野代表者への助成金目録の贈呈
- ・評議員会長による閉会挨拶

②2014年度助成事業成果発表会

- ・「トルトゥリエ チェロコンクールおよび顕彰」
—大塚伸二基金による助成および佐海キ又賞基金による顕彰—
チェリストコンポーザーコンペティション実行委員会
代表 林 裕氏
- ・小児がん患児、家族の理想的な治療施設のあり方とサポート内容の研究
—木原隆がん基金による助成—
NPO 法人チャイルド・ケモ・ハウス
事務局長 田村 亜紀子氏

・福島県の子供と家族への「鍼灸マッサージ活動」と福島県内鍼灸師への小児はり療法の

指導

—東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 分野2による助成—
NPO 法人 鍼灸地域支援ネット（旧名称：鍼灸ネットワーク『知行の会』）

代表 日比 泰広氏

・体験型環境学習プログラムで“地球温暖化防止を伝えます 2014”事業

—東洋ゴムグループ環境保護基金による助成—

環境学習サークルみえ

代表 出口 省吾氏

（4）2015年度助成事業発表会

日時 平成27年10月5日 13:30～16:45

場所 大阪商工会議所地下1号会議室

参加者 104名

①助成事業の発表

・「インドで最も識字率の低い地域にある無料教育校の図書室、理科室の開設と運営」

—前田 哲基金による助成—

NPO法人 日印教育支援センター

代表理事 山本 宏之氏

・「市民参加によるタンポポ調査・西日本2015」

—東洋ゴムグループ環境保護基金による助成—

タンポポ調査・西日本実行委員会

事務局代表 木村 進氏

・「隠れキリシタンの里・千提寺 魅力発信プロジェクト」

—大阪信用金庫ふれあいスマイル基金による助成—

千提寺まちづくり委員会

事務局 中井 優紀氏

・「災害発生を想定した地域福祉〈障がい者支援〉ネットワーク事業」

—山口淑子友愛基金による助成—

NPO法人 日常生活支援ネットワーク

コーディネーター 椎名 保友氏

・「外国にルーツを持つ子どもの“ふるさと”体験」

—柏岡精三記念基金による助成—

NPO法人 神戸定住外国人支援センター

NPO部門マネージャー 志岐 良子氏

②大阪コミュニティ財団による2015年度助成募集の説明（事務局）

（5）「東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金」を活用した助成事業の成果発表会

日時 平成27年7月3日 13:30～16:30

場所 主婦会館プラザエフ

参加者 52名

(成果発表会)

- ・「被災地の手仕事 EAST LOOP 現地事務局完全移管プロジェクト」
NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク 会長 菊池 新一氏
 - ・「被災地における内職プロジェクト」
～現地に根付いた活動をするNPOとして地域コミュニティを創造する～
NPO法人サンガ岩手 理事長 吉田 律子氏
 - ・「新装石巻こども未来図書館の充実化計画」
アジア子ども基金 代表 西澤 砂弥香氏
 - ・「南気仙沼の津波被災地におけるコミュニティの創造的な復興活動の支援」
NPO法人SEEDS Asia シニア・プログラム・マネジャー 上田 和孝氏
 - ・「福島原発事故被災を受けている子どもと保護者のための一時保養事業」
NPO法人神戸定住外国人支援センター 理事長 金 宣吉氏
- 〇コーディネーター
NPO法人関西国際交流団体協議会 理事 有田 典代氏

(交流会)

(6) テーマ別ワークショップ

<テーマ：認知症予防>

日 時 2015年9月9日 14:00～16:30

場 所 大阪商工会議所4階401号会議室(B)

参加者 32名

(1) 助成先からの事例紹介

- ・NPO法人認知症予防サポートネット
(「高齢者を詐欺事件から守るための防犯劇による啓発活動」、「地域に密着した認知症予防啓発事業」)
- ・歌体操介護予防市民塾
(「歌体操を媒体として、認知症者と交流する施設訪問活動」)
- ・ほっと吹田
(「今でしよう！認知症予防」、「介護に携わる人、介護される人とともに」)

(2) ディスカッション

モデレーター：社会福祉法人大阪府社会福祉事業団 理事兼相談役 山上 幸雄氏

<テーマ：不登校・ひきこもり対策>

日 時 2015年9月15日 14:00～16:30

場 所 大阪商工会議所6階「桜の間」

参加者 24名

(1) 助成先からの事例紹介

- ・NPO法人おおさか教育相談研究所
(「登校拒否・不登校、ひきこもりの理解と支援」、「登校拒否・不登校、ひきこもりから回復・自立のための講演と個別相談会」)
- ・志塾フリースクール『ラヴニール』

- (「不登校・ひきこもり経験者の語る場『るばっせ』」)
- (2) ディスカッション
モデレーター：関西大学 名誉教授 岩見 和彦氏

(7) 社会貢献セミナー

日 時 平成27年11月4日 14:00~15:30
場 所 大阪商工会議所5階502号会議室
参加者 54名
テーマ 「公益活動を支える新たな資金源：社会的投資の可能性」
元ジョンス・ホプキンス大学市民社会研究所
客員研究員 小林 立明氏

5. 広報活動

(1) 広告の掲載

- ・大商ニュースに以下の広告を掲載した。
9月10日号 半5段
3月10日号 半5段

(2) 事業報告書・財団ニュース・基金の現況

事業報告・決算報告をまとめた「ANNUAL REPORT 2014」（平成26年度事業報告書）を7月に発行した。財団の活動を記事にまとめた「コミュニティ財団ニュース」は、NO. 54を6月に、NO. 55を9月に、NO. 56を12月に、NO. 57を3月に発行した。事業報告書や財団ニュースは基金寄付者、賛助会員及び財団関係者に配布した。また、基金を種類別にまとめた「基金の現況」（2015年3月31日現在）を4月に発行し、基金寄付者や財団関係者に配布した。

(3) プロフェッショナル・アドバイザー等へのPR

当財団の活動を理解してもらい遺贈や基金の設置につなげるため、パンフレット「My 基金・Our 基金で地域社会への貢献」を6月に信託銀行の財務コンサルタント、弁護士等約1560件に送付した。

また、7月~11月にかけて、基金の設置につなげるため、パンフレット「My 基金・Our 基金で地域社会への貢献」を企業約3400社に送付した。

(4) 後援名義の承認

社会貢献活動を行う以下の事業に、後援名義の使用を承認した。

- 第22回マインドエアロビクス 平成27年4月
- 第16回天満音楽祭 平成27年7月
- セミナー「緩和ケアを知ろう！～誤解していませんか？緩和ケアの今～」平成27年9月
- 第23回共生・共走りレーマラソン 平成28年1月

(5) その他

1月30日に名古屋で開催されたシンポジウム「地域づくりの資金システムを考える」で、財団の仕組みと概要を紹介した。

6. 会議

(1) 理事会

第1回理事会

日 時 平成27年6月4日 11:00~12:00

場 所 大阪コミュニティ財団 会議室

- 平成26年度事業報告書・収支決算書を承認
- 基本財産の指定を承認
- 平成26年度末公益目的取得財産残額を承認
- 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について承認
- 寄付の受入れ及び新設基金の設置を承認
- 基金の名称及び助成分野の変更を承認
- 基金の種類等の変更を承認
- 任期満了に伴う選考委員の委嘱を同意
- 資産運用状況を報告
- 『東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金』を活用した助成事業の成果発表会の開催について報告

第2回理事会

日 時 平成27年6月19日 16:30~16:45

場 所 大阪コミュニティ財団 会議室

- 代表理事及び業務執行理事を選定

第3回理事会

日 時 平成27年9月1日 11:00~12:00

場 所 大阪コミュニティ財団 会議室

- 平成25年度末公益目的取得財産残額の訂正を承認
- 寄付の受入れ及び新設基金の設置を承認
- 基金の種類の変更を承認
- 就業規則の改正を承認
- 事務処理規定の改正を承認
- 職員給与規定の改正を承認
- 第1回選考委員会の結果を報告
- 代表理事及び業務執行理事の業務執行について報告

第4回理事会

日 時 平成28年3月3日 10:00~11:00

場 所 大阪コミュニティ財団 会議室

- 平成28年度事業計画書・収支予算書を承認
- 平成28年度資金調達及び設備投資の見込みについて承認
- 平成28年度助成事業を承認

- ・一般基金による助成分野を承認
- ・寄付の受入れ及び新設基金の設置を承認
- ・基金の名称及び助成分野の変更を承認
- ・評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について承認
- ・代表理事及び業務執行理事の業務執行について報告

(2) 評議員会

第1回評議員会

日 時 平成27年6月19日 15:15~16:15

場 所 大阪コミュニティ財団 会議室

- ・任期満了に伴う理事を選任
- ・辞任に伴う評議員（二人）を補欠選任
- ・平成26年度事業報告書／平成26年度収支決算書／平成26年度末公益目的取得財産残額／寄付の受け入れ及び新設基金の設置について／『東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金』を活用した助成事業の成果発表会の開催』について報告

第2回評議員会

日 時 平成28年3月14日 14:00~15:00

場 所 大阪コミュニティ財団 会議室

- ・平成28年度事業計画書／平成28年度収支予算書／平成28年度資金調達及び設備投資の見込／平成28年度助成事業／寄付の受け入れ及び新設基金の設置について報告

(3) 選考委員会・選考部会

第1回選考委員会

日 時 平成27年7月17日 11:00~12:30

場 所 大阪コミュニティ財団 会議室

- ・任期満了に伴う選考委員長を選任
- ・2016年度（平成28年度）助成における選考委員の担当分野を承認
- ・2016年度（平成28年度）の助成金等の支給に関する方針及び方法を承認
- ・篠田重晃障がい者大学進学助成基金の選考基準を承認
- ・分野別助成事業発表会（ワークショップ）の開催を報告

第2回選考委員会

日 時 平成28年2月12日 16:00~17:00

場 所 大阪コミュニティ財団 会議室

- ・2016年度（平成28年度）助成申請書を審議し、理事会へ上程する採択案を決定

選考部会

（「青少年の健全育成」分野、「社会教育・学校教育の充実」分野）

日 時 平成28年1月21日 12:00~14:00

場 所 大阪コミュニティ財団 会議室

- ・2016年度（平成28年度）助成における「青少年の健全育成」分野及び「社会教育・学校教育の充実」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定（「芸術・文化の発展・向上」、「奨学金（篠田重晃障がい者大学進学助成基金）の支給」分野）

日 時 平成28年1月21日 15:00~16:15

場 所 大阪コミュニティ財団 会議室

- ・2016年度（平成28年度）助成における「芸術・文化の発展・向上」分野及び「奨学金（篠田重晃障がい者大学進学助成基金）の支給」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

（「医療・医学の研究、医療患者支援」分野、「社会福祉の増進」分野）

日 時 平成28年1月26日 12:00~14:30

場 所 大阪コミュニティ財団 会議室

- ・2016年度（平成28年度）助成における「医療・医学の研究、医療患者支援」分野及び「社会福祉の増進」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

（「環境の保護・保全」分野、「地域社会の活性化」、「健康増進、健全育成の支援」分野）

日 時 平成28年1月26日 15:00~17:00

場 所 大阪コミュニティ財団 会議室

- ・2016年度（平成28年度）助成における「環境の保護・保全」分野及び「地域社会の活性化」並びに「健康増進、健全育成の支援」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

（「多文化との共生、開発途上国への支援」分野）

日 時 平成28年1月27日 12:00~14:30

場 所 大阪コミュニティ財団 会議室

- ・2016年度（平成28年度）助成における「多文化との共生、開発途上国への支援」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

（「震災復興支援」分野）

日 時 平成28年1月27日 15:00~17:00

場 所 大阪コミュニティ財団 会議室

- ・2016年度（平成28年度）助成における「震災復興支援」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

（4）監査

会計監査人による外部監査

平成27年5月8日（於：大阪コミュニティ財団 事務所）

監事による監査

平成27年5月13日（於：大阪コミュニティ財団 会議室）

7. その他報告事項

（1）登記事項

平成27年6月24日 理事の変更登記、会計監査人の重任登記

(2) 届出事項

内閣総理大臣あてに、次の書類を電子申請により提出した。

- 平成27年4月1日 変更届（評議員）の提出
- 平成27年6月22日 平成26年度事業報告書等の提出
- 平成27年7月8日 変更届（理事、評議員）の提出
- 平成28年3月15日 平成28年度事業計画書等の提出

8. 賛助会員

大阪コミュニティ財団の運営は、財団の趣旨・目的に賛同しご協力頂いている賛助会員の皆様のご好意に支えられている。

2016（平成28）年3月31日現在 会員数 法人会員39、個人会員9

法人・団体

有限責任あずさ監査法人
株式会社インターグループ
一般社団法人大阪銀行協会
株式会社大阪取引所
関西電力株式会社
近畿税理士会
公益財団法人公益法人協会
サラヤ株式会社
塩野義製薬株式会社
大同生命保険株式会社
株式会社竹中工務店
阪急電鉄株式会社
株式会社三井住友銀行

有光工業株式会社
近江産業株式会社
大阪信用金庫
株式会社川本倉庫
協同組合関西ファッション連合
株式会社クボタ
コスモ建物管理株式会社
サトリホールディングス株式会社
白山殖産株式会社
大和ハウス工業株式会社
辰野株式会社
阪和興業株式会社
株式会社三菱東京UFJ銀行

<五十音順・敬称略>

稲畑産業株式会社
大阪ガス株式会社
大阪タイプオフ印刷株式会社
がんこフードサービス株式会社
近鉄グループホールディングス株式会社
京阪電気鉄道株式会社
株式会社サクラクレパス
株式会社シェル石油大阪発売所
株式会社心斎橋ミツヤ
タカラベルモント株式会社
日本生命保険相互会社
日立造船株式会社
株式会社りそな銀行

個人

| | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 大野 隆夫 | 奥平 昇郎 | 佐々木健二 | 清水 義昭 | 西川 典男 |
| 藤本 久幸 | 堀川 浩介 | 松室六兵衛 | 渡部 澄子 | |

以 上